

# 名神湾岸連絡線 計画段階評価 第2回 説明資料

平成27年7月13日

国土交通省 近畿地方整備局

# 目次

1. 前回の委員会の内容	・・・	1
2. 意見聴取結果	・・・	2
3. 地域の課題と道路の問題、 地域の将来像	・・・	23
4. 政策目標の設定	・・・	25
5. 対応方針(案)の検討	・・・	26
6. 地域からの意見聴取方法	・・・	36
7. 今後の想定スケジュール	・・・	45

# **1. 前回の委員会の内容**

# 1. 前回の委員会の内容

01

## ●第8回 近畿地方小委員会の概要

◆実施日 平成25年 8月28日(水)

### ◆議事内容

- ①地域の状況と課題
- ②道路交通の状況と課題
- ③地域からの意見聴取方法
- ④今後の想定スケジュール

## ●第8回 近畿地方小委員会での主なご意見と対応状況

	主なご意見	対応状況
地域の課題、 道路交通の課題について	<ul style="list-style-type: none"><li>・広域的な課題だけでなく、沿線住民にとっての課題など、多角的な視点から課題を丁寧に整理すること。</li><li>・名神湾岸連絡線周辺の鳴尾浜や芦屋浜は干潟もあり野鳥の宝庫なので、丁寧に調査すること。</li><li>・ネットワークとしての位置づけや周辺の土地利用状況について、詳細に整理した資料を次回委員会までに提示すること。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国際競争力、防災、リダンダンシー、渋滞、沿道環境及び事故といった幅広い視点で課題を抽出した。</li><li>・今後検討を進める予定。</li><li>・第2回説明資料で、ネットワークとしての位置づけや周辺の土地利用状況について記載した。</li></ul>
意見聴取方法 について	<ul style="list-style-type: none"><li>・一般の方に理解してもらうため、分かり易い表現、資料とすること。</li><li>・物流などの広域的な課題を把握するため、特に事業所等については、広域的な範囲で意見を聴取すること。</li><li>・意見聴取にあたっては、広域的な関係者と沿線地域の関係者のそれぞれの関心事に合わせた工夫をしても良いのではないか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・分かり易い表現で調査表を作成し、設問ごとに自由な意見を記載できるようにした。</li><li>・名神沿線の府県トラック協会(大阪、京都、滋賀、福井)、京都商工会議所及び観光協会を追加した。</li><li>・沿道住民、周辺住民及び事業所でアンケート設問内容を変え、それぞれの関心事の意見が聴取できるようにした。</li></ul>

## **2. 意見聽取結果**

# 2-1. 意見聴取の概要

## 1. アンケート調査

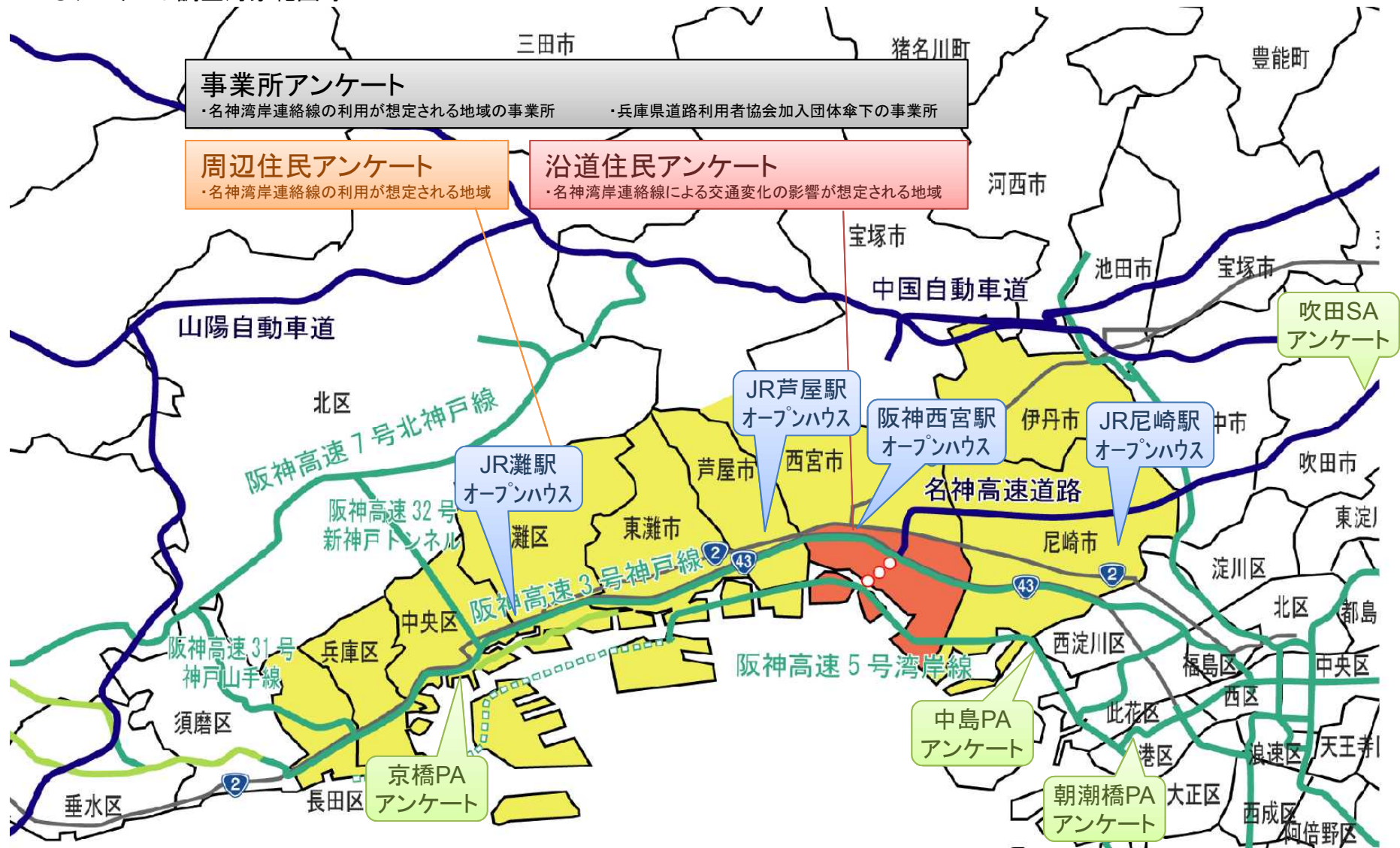
実施項目		実施概要	実施期間	回答状況	
アンケート調査	住民	沿道住民アンケート	H26/7/10(木)~7/31(木) ※対象:H26/7/31消印まで	回答数:2,461 回収率:34%	合計 回答数:9,530 回収率:32%
		周辺住民アンケート		回答数:2,854 回収率:29%	
	事業所	周辺事業所アンケート		回答数:4,215 回収率:34%	
		兵庫県道路利用者協会加入団体傘下の事業所アンケート			
	WEBアンケート	兵庫県道事務所HP上でアンケート実施		H26/7/9(水)~7/31(木)	
近隣SA・PAの道路利用者アンケート	4会場(名神高速道路吹田SA、阪神高速道路中島PA、朝潮橋PA、京橋PA)で来場者を対象にヒアリングを実施	吹田SA・中島PA :H26/7/25(金)・7/26(土) 朝潮橋PA・京橋PA(上下線) :H26/7/27(日)・7/28(月)	回答数:1,136		
オープンハウス	4会場(JR尼崎駅、阪神西宮駅、JR芦屋駅、JR灘駅)でオープンハウス来場者を対象にヒアリングを実施	JR尼崎駅・阪神西宮駅 :H26/7/18(金)・7/19(土) JR芦屋駅・JR灘駅 :H26/7/21(月祝)・7/22(火)	回答数:104		

## 2. ヒアリングによる意見聴取

自治体及び経済・産業関係の代表	西宮市商工会議所、尼崎市商工会議所、芦屋市商工会議所、神戸市商工会議所、京都商工会議所、兵庫県トラック協会、大阪府トラック協会、京都府トラック協会、滋賀県トラック協会、福井県トラック協会 兵庫県バス協会、兵庫県タクシー協会、神戸国際観光コンベンション協会、JTB、近畿日本ツーリスト 地元自治会
-----------------	---

# 2-1. 意見聴取の概要

●アンケート調査対象範囲等





# 2-1. 意見聴取の概要

- ①ホームページ : 国土交通省兵庫国道事務所ホームページに意見聴取のページを開設
- ②新聞折込みチラシ : 兵庫県内6紙に意見聴取への協力を呼びかけるチラシを掲載
- ③市広報 : 西宮市在住の各戸に配布する「市政ニュース」に記事を掲載
- ④オープンハウス(SA・PAヒアリング) : 周辺駅4箇所、SA・PA4箇所においてパネルを展示し、意見聴取を実施
- ⑤Webアンケート : 7/9~7/31の期間中、Webアンケートにより意見聴取を実施

## ①国土交通省兵庫国道事務所ホームページ



## ②新聞折込みチラシ



## ③西宮市広報



## ④オープンハウス、SA・PAヒアリング

(パネル展示)



(意見聴取状況)



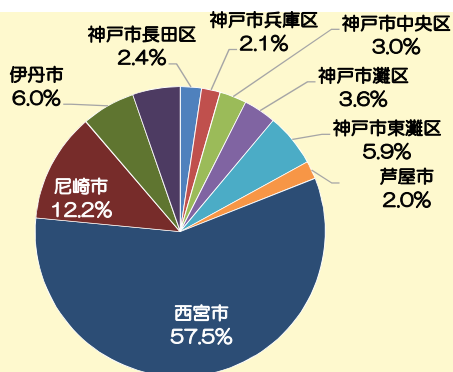
## ⑤Webアンケート



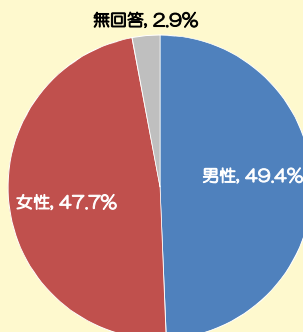


## <回答者の属性：沿道住民・周辺住民(郵送アンケート)>

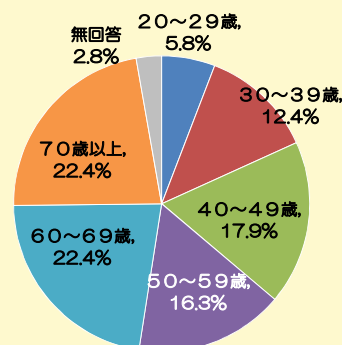
- 男女比はほぼ等しい
- 年齢構成は60歳代および70歳以上が多い
- 運転しない人が、約3割を占める。また、週に1回以上運転される人は約5割を占める。



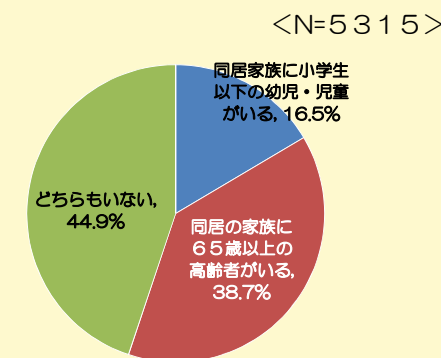
【住所】



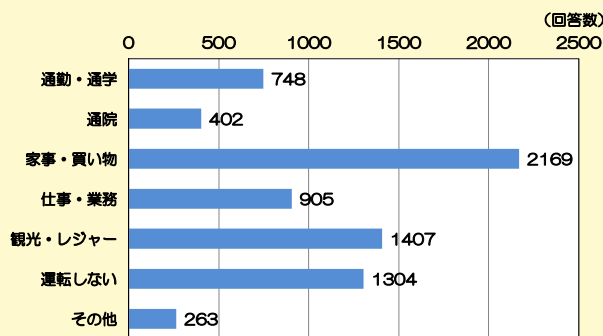
【性別】



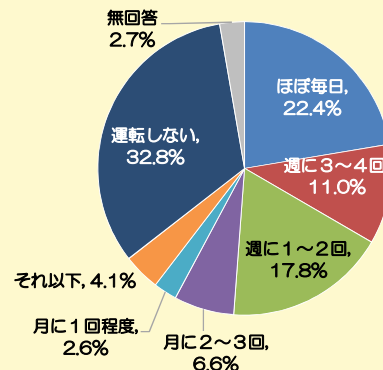
【年齢】



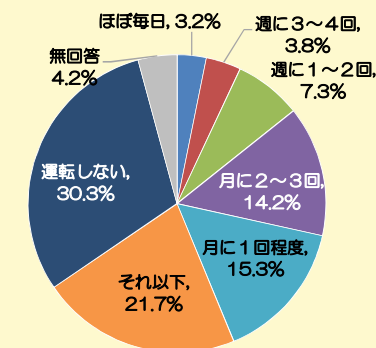
【家族構成】



n/N=4749/5315  
【運転目的】(複数回答)



【運転頻度】

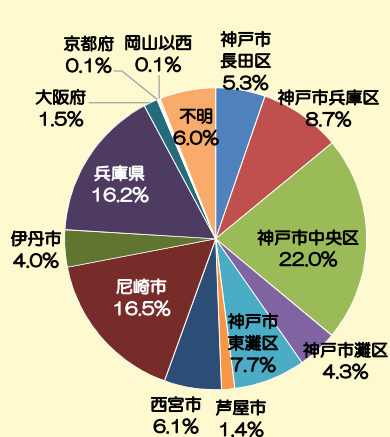


【名神高速・阪神高速の利用頻度】

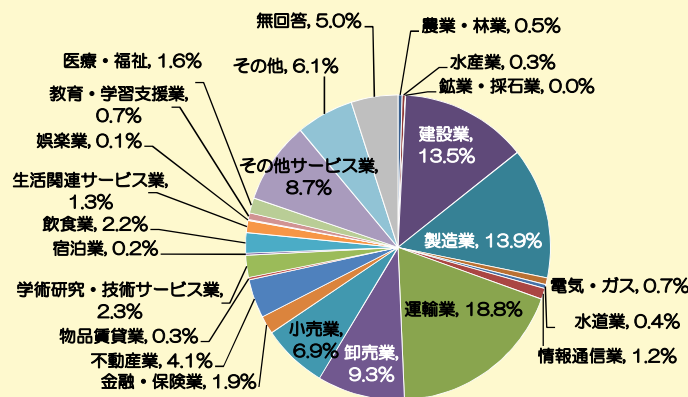
※N=全体数、n=回答者数

## <回答者の属性:事業所(郵送アンケート)>

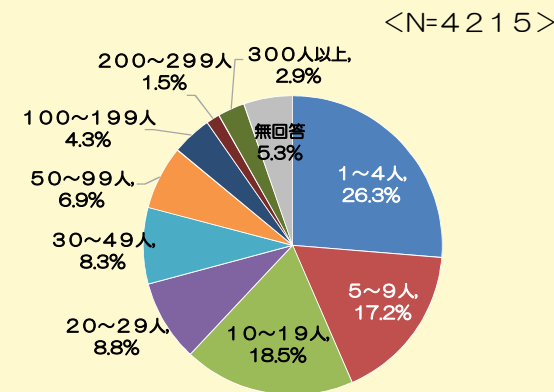
- 業種は運輸業、製造業、建設業が多い
- 従業員数は1~19人の事業所が多く、約6割を占める
- 名神高速・阪神高速を週1回以上利用している事業所が約6割を占める



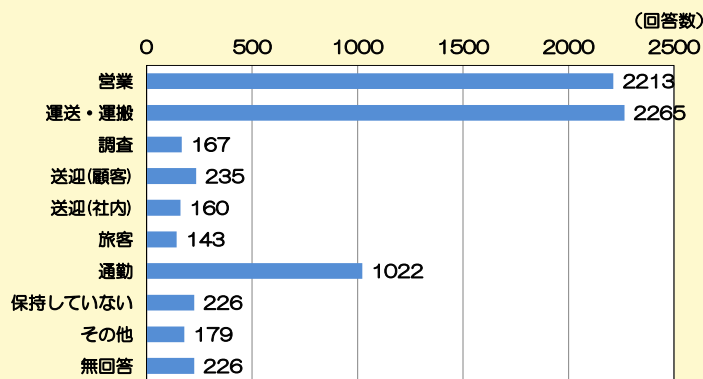
【住所】



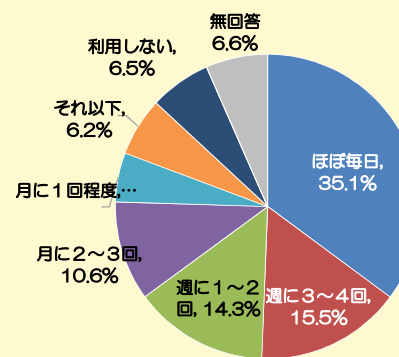
【主な業種】



【従業員数】



【運転目的】(複数回答)



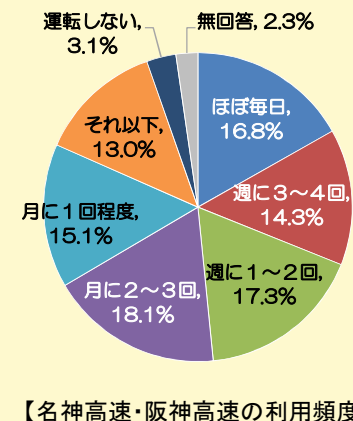
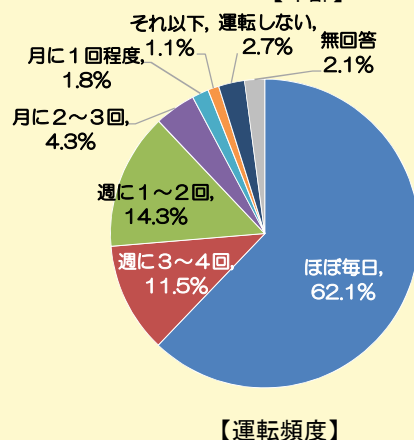
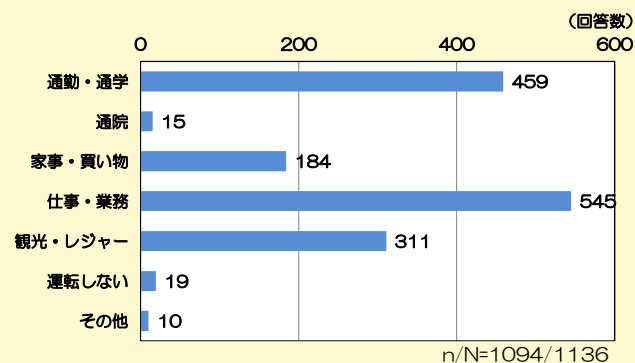
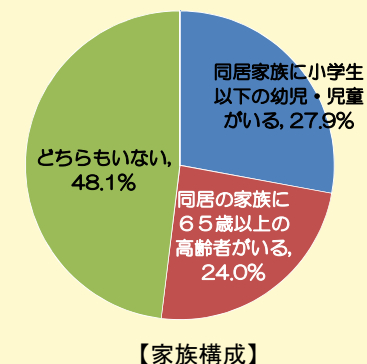
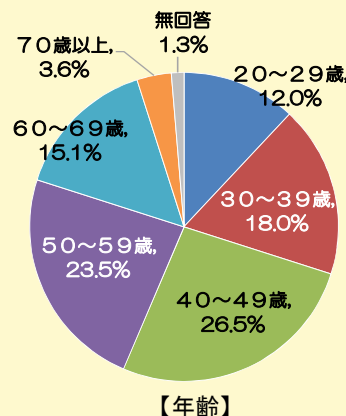
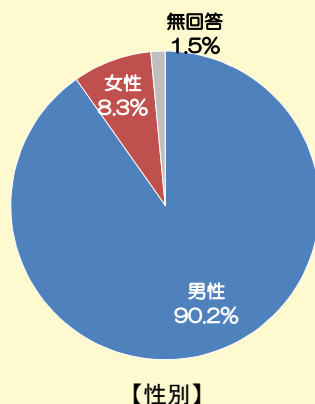
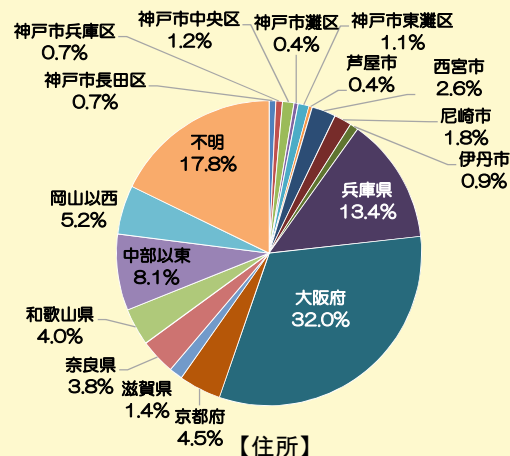
【名神高速・阪神高速の利用頻度】

※N=全体数、n=回答者数

## <回答者の属性: SA・PAヒアリング>

- 男女比は男性約9割、女性約1割であった
- ほぼ毎日運転している人が最も多く、6割を超える
- 名神高速・阪神高速を週に1回以上利用している人が約5割を占める

<N=1 136>

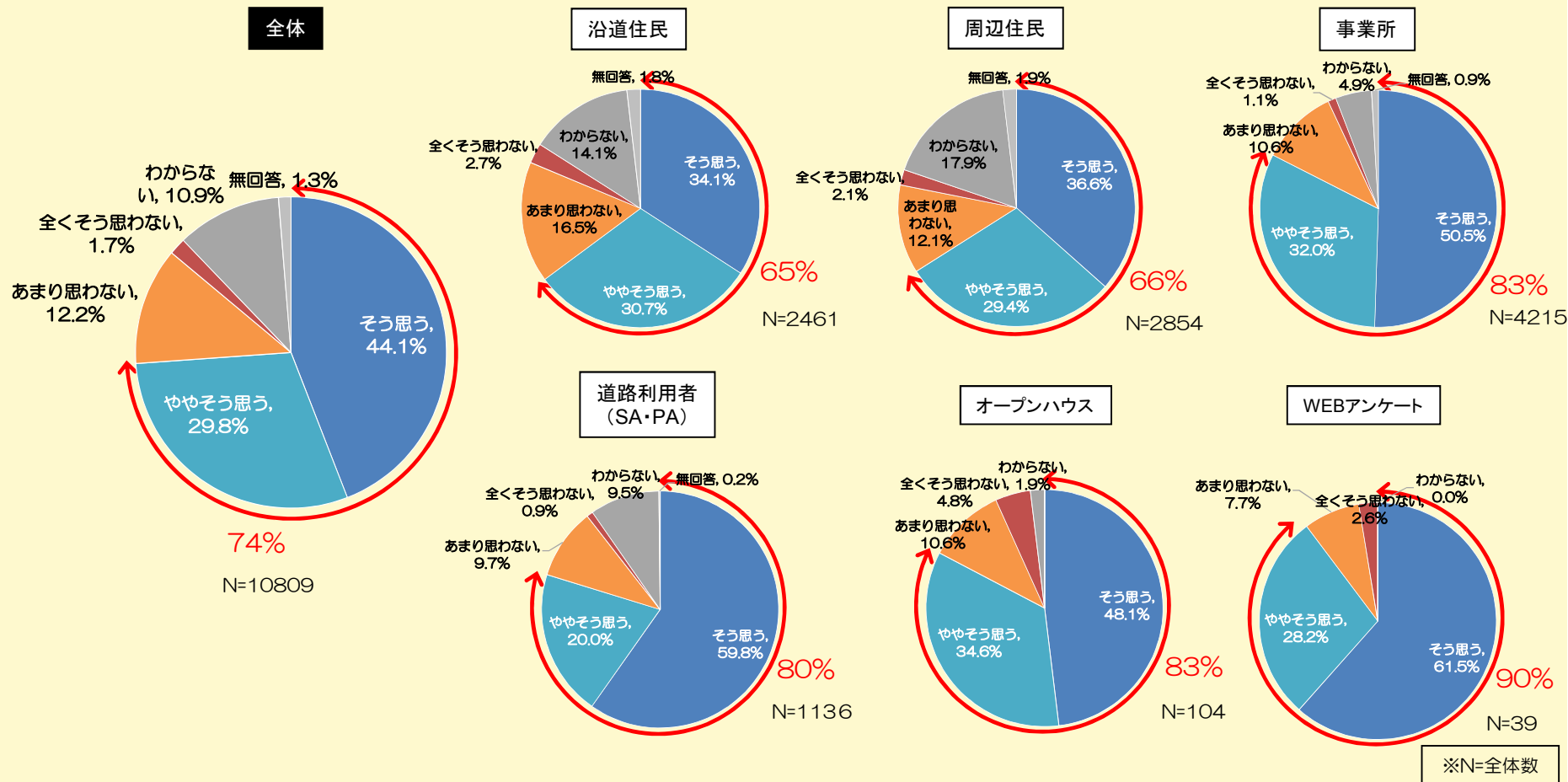


※N=全体数、n=回答者数

## < 阪神高速3号神戸線の渋滞について >

- 沿道および周辺住民の**65%以上**の方が阪神高速3号神戸線の渋滞を不便に感じている
- 事業所および道路利用者の**80%以上**の方が阪神高速3号神戸線の渋滞を不便に感じている
- 沿道および周辺住民に対し、事業所および道路利用者の方が渋滞を不便に感じている割合が高い

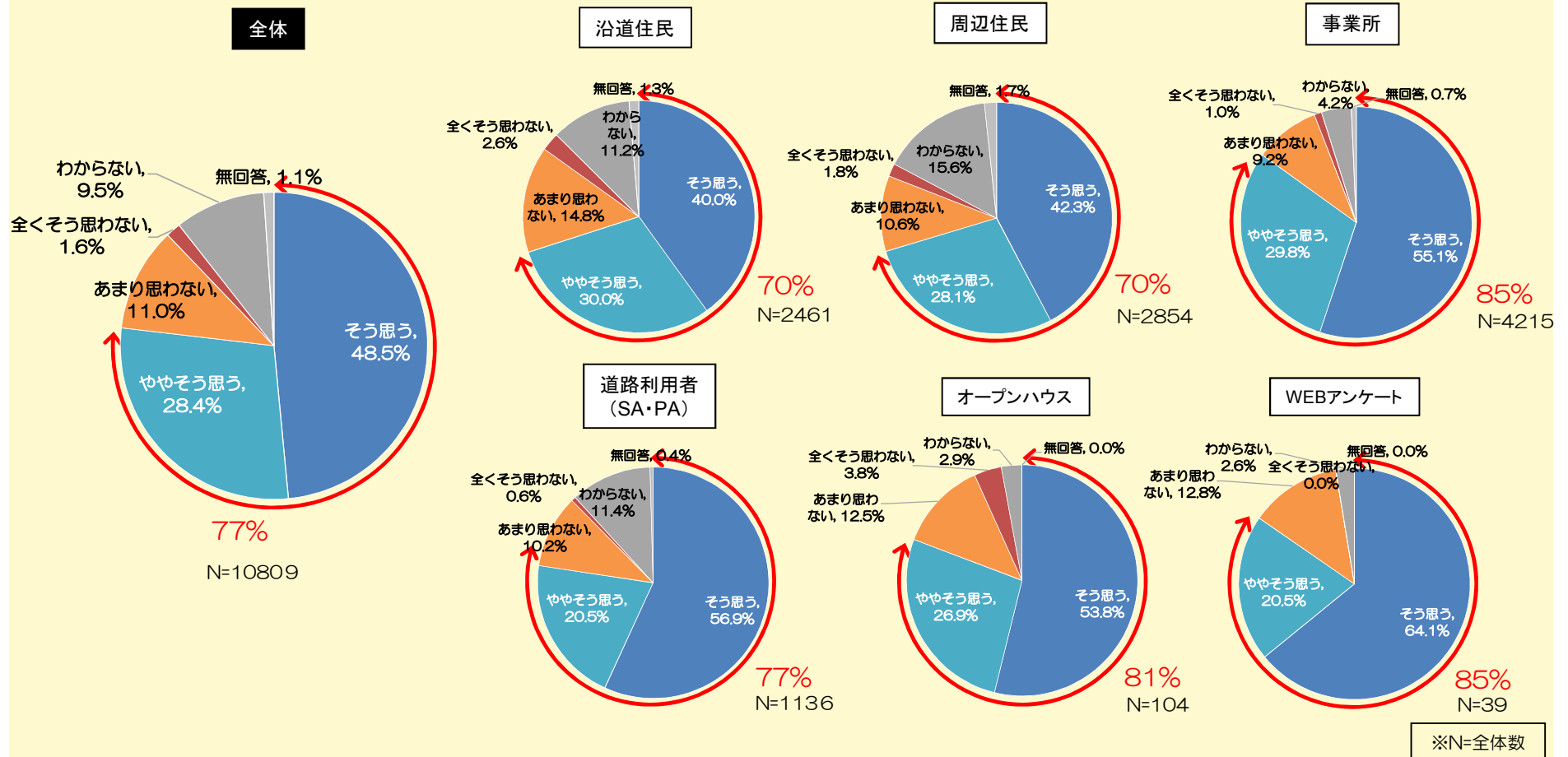
問1-1. 阪神高速3号神戸線(尼崎市~神戸市間)は、日常的に渋滞していますが、クルマの利用が不便だと思いますか。



## <国道43号の渋滞について>

- 沿道および周辺住民の**70%**の方が国道43号の渋滞を不便に感じている
- 事業所の**85%**、道路利用者の**77%**の方が国道43号の渋滞を不便に感じている
- 沿道および周辺住民に対し、事業所および道路利用者の方が渋滞を不便に感じている割合が高い

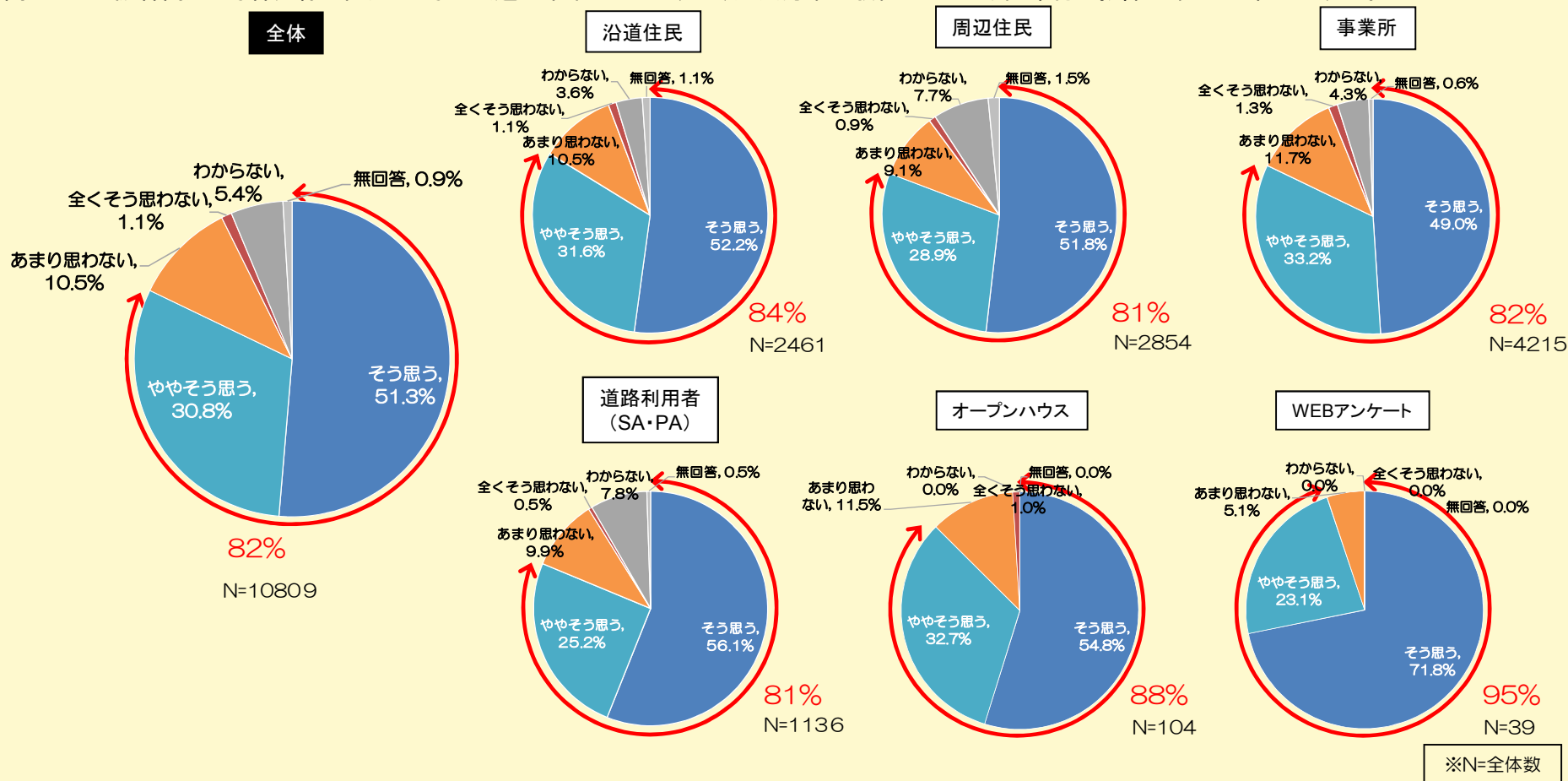
問1-2. 阪神高速3号神戸線(尼崎市~神戸市間)の事故等が影響し、国道43号等の一般道が渋滞していますが、クルマの利用が不便だと思われませんか。



## <住環境への影響について>

➤ 阪神高速3号神戸線や国道43号への交通の集中について、**80%以上**の方が大気汚染や騒音などによる住環境への影響があると感じている

問1-3. 阪神高速3号神戸線や国道43号は交通が集中していますが、大気汚染や騒音などにより住環境に影響があると思われますか。

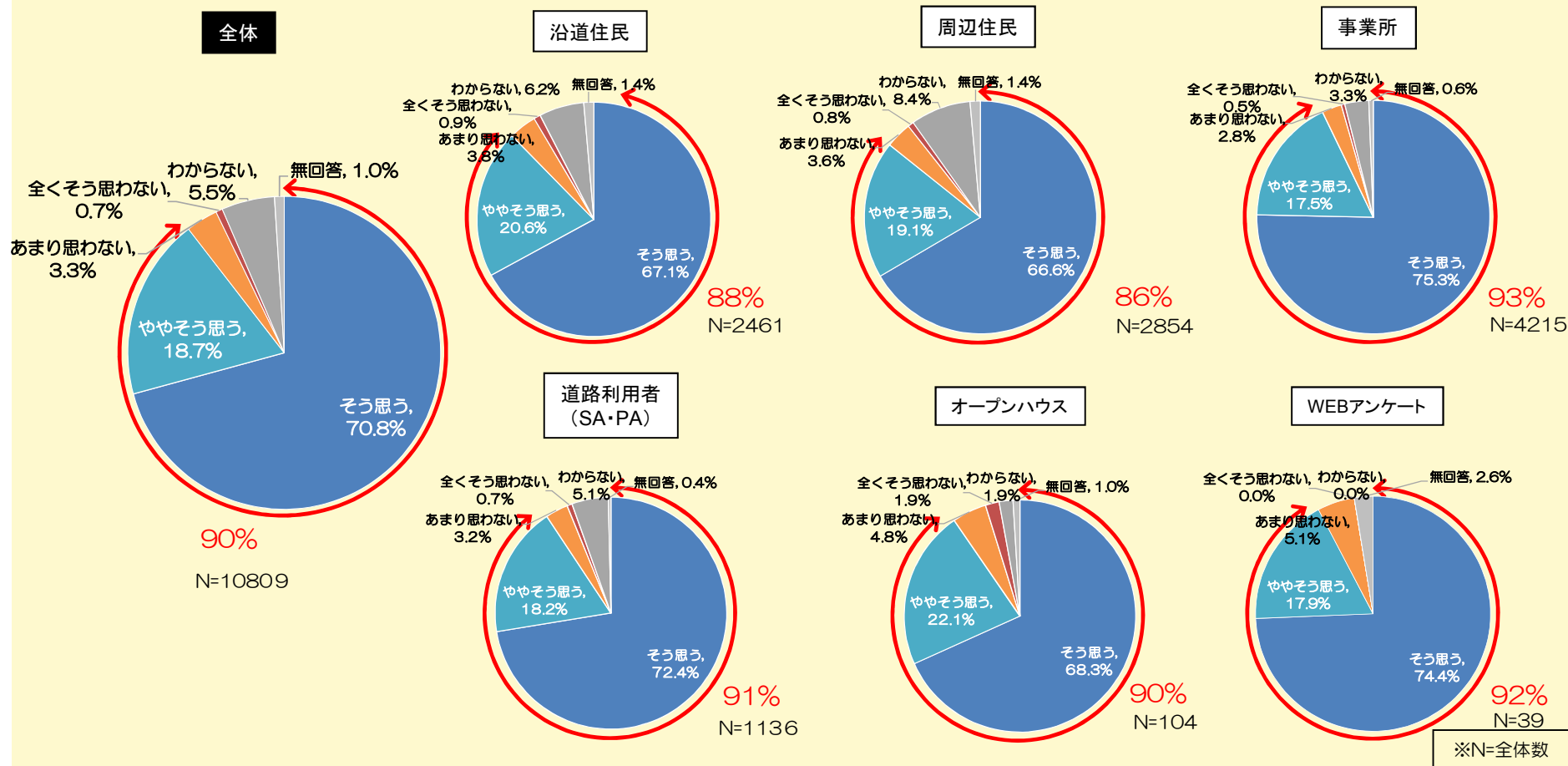




## <災害時の車移動への影響について>

- 地震や津波などの災害が起きた際に、**90%前後**の方が緊急輸送など、阪神臨海部エリアでのクルマの移動への影響があると感じている

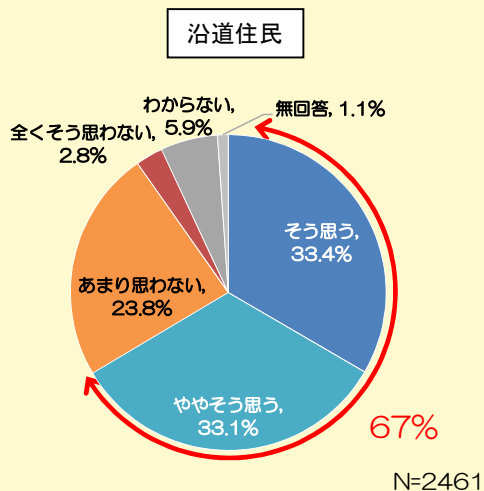
問1-4. 地震や津波などの災害が起きた際に、緊急輸送など、阪神臨海部エリアでのクルマの移動への影響があると思われませんか。



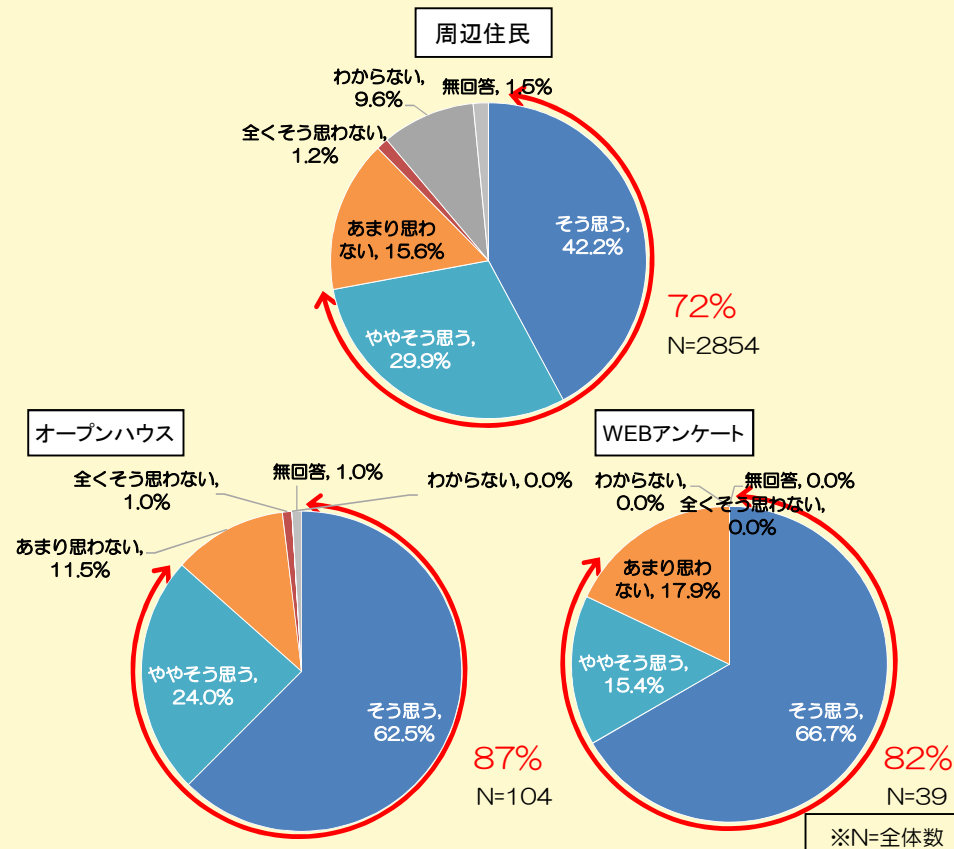
## <交通安全への影響について>

➤ 名神高速道路と阪神臨海部を行き来するクルマについて、**70%前後**の方が生活道路(一般道路)を利用することにより交通安全に影響があると感じている

問1-5. あなたのお住まいの地域〔西宮市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)〕において、幹線道路の渋滞等により迂回したクルマが生活道路(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われませんか。



問1-5. 名神高速から阪神臨海部へ向かうクルマが、高速道路を降りて一般道路(県道や市道)を利用するため、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われませんか。



### ＜阪神臨海部エリアの道路交通の現況に関する自由意見＞

- 「渋滞に関する意見」「安全に関する意見」「沿道環境に関する意見」の意見・要望が多い
- その他意見では「阪神高速5号湾岸線西伸部」「国道43号の制限速度」に関する意見・要望が多い

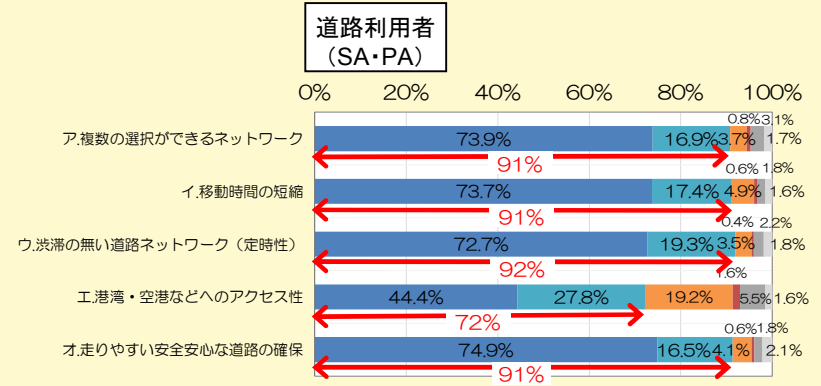
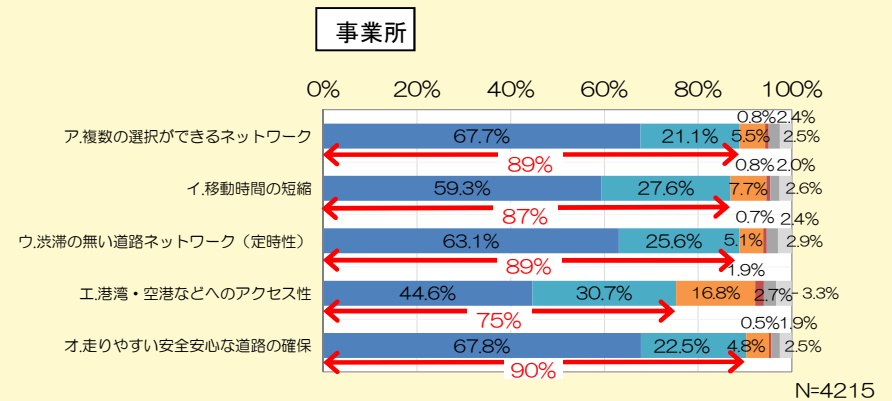
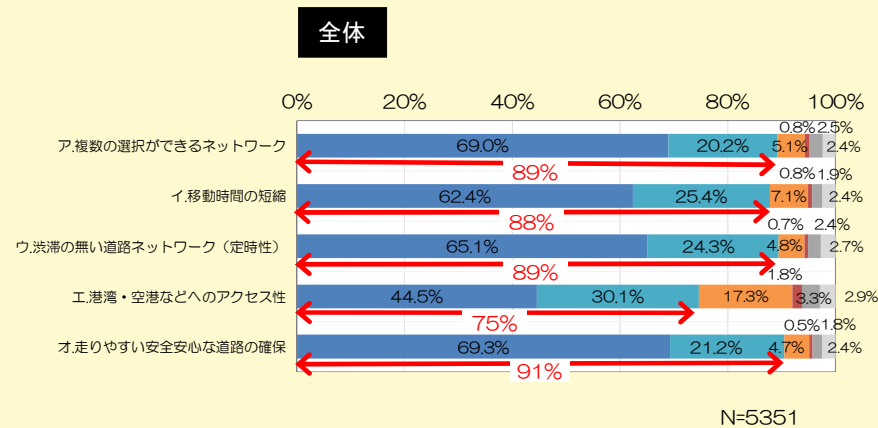
問1-6. 阪神臨海部エリア(尼崎市・西宮市・芦屋市・神戸市)の道路交通の現況について、問1-1～5以外に、道路交通の現況についてあなたが日頃から感じておられることがありますか。(※事業所、SA・PAヒアリングは問1-5)

渋滞に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神戸をぬけるのに湾岸線を走ってもまた合流するのに渋滞に巻き込まれる。【周辺住民】</li> <li>・ 高速道路の渋滞は仕事に影響する。高速道路の高い料金を払っている意味がない。【事業所】</li> <li>・ 以前よりは渋滞でも長時間待たされることもほとんどなく、そんなに不便は感じません。【沿道住民】</li> <li>・ 阪神高速5号西行きが、ハーバーハイウェイの先に伸びて、場合によっては須磨の臨海エリアを通過して明石へ通じないと3号神戸線の渋滞は解決しないと思うので、伸ばしてほしい。【沿道住民】</li> </ul>
沿道環境に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段の生活でよく使用する幹線道路はなるべく大型車やトラックが走らないようにしてほしいです。騒音がひどく困っています。交通マナーも悪い。【沿道住民】</li> <li>・ 日常的に渋滞している状況で、不便さはもちろん感じますし、これだけの車が日々動いているのは環境にもとても問題があると思っています。【周辺住民】</li> <li>・ 確かによく混んでいて危ないと思うことはありますが、地域や自然を破壊してまで新しい道路なんて必要ありません。【沿道住民】</li> </ul>
防災に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阪神間は特に南北の道路(連絡)が脆弱なので、大震災の時の様に東西の主要道路が寸断された時のダメージが大き過ぎると思います。【周辺住民】</li> <li>・ 事故渋滞災害時に利用できるルートは複数必要と思う。【事業所】</li> <li>・ 大地震の際に倒壊しないか不安【事業所】</li> </ul>
安全に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車が生活道路に入って来て速度も速く危ない事が度々ある。【沿道住民】</li> <li>・ 国道43号一般道路での歩行者、自転車等への安全性に影響があると日常的に思うので改善してほしい。国道43号は特にトラックなど多いので危ない。【周辺住民】</li> <li>・ 代替ルートが少なく交通集中する構造となっている。混雑時には抜け道にも多くの車が流入し危険である。【事業所】</li> </ul>
物流に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通量が多いので物流車両は、湾岸線の利用促進が望ましい。【沿道住民】</li> <li>・ 海岸地域は製造業が減少し、物流拠点と変わりつつあり東西、特に南北の道路整備に問題があると思われます。【事業所】</li> </ul>
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阪神高速5号湾岸線はもっと西へ伸ばさないとその役割を果たせない(阪神高速3号神戸線のバイパスとして)。【沿道住民】</li> <li>・ 交通ネットワークが分断されている所は早く繋げた方が良く思う。(非効率な状態はなるべく早く改善すべきと考える)【事業所】</li> <li>・ R43の最高速度40km/hは遅すぎる。せめて50km/hにして欲しい。【周辺住民】</li> </ul>

## < 阪神臨海部の物流の活性化について >

➤ 阪神臨海部の物流の活性化に必要なものとして、事業所、道路利用者とも“複数の選択ができるネットワーク”、“移動時間の短縮”、“渋滞の無い道路ネットワーク”および“走りやすい安心安全な道路の確保”を望む回答が特に多い

問1-6. 阪神臨海部の物流の活性化に必要なものは何だと思われますか。



凡例

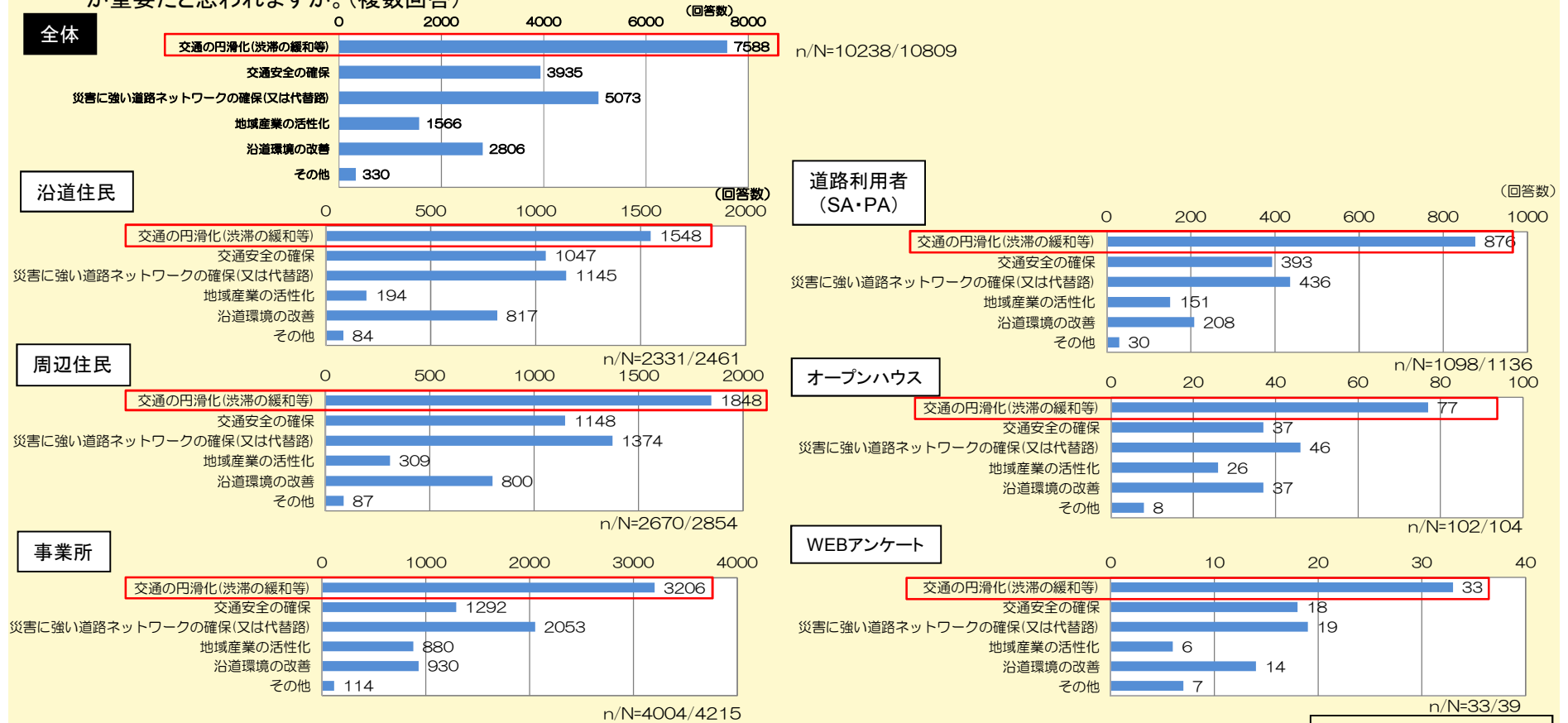
- 必要と思う
- やや必要と思う
- あまり必要と思わない
- まったく必要と思わない
- わからない
- 無回答

※N=全体数

## < 阪神臨海部エリアの課題解決の重要項目について >

- 課題を解決するための目標として、沿道および周辺住民、事業所、道路利用者ともに“**交通の円滑化(渋滞の緩和等)**”が重要との回答が最も多い

問2. (仮称)名神湾岸連絡線の計画を検討するにあたり、阪神臨海部エリア(尼崎市・西宮市・芦屋市・神戸市)の課題を解決するための目標として、どの項目が重要だと思いますか。(複数回答)



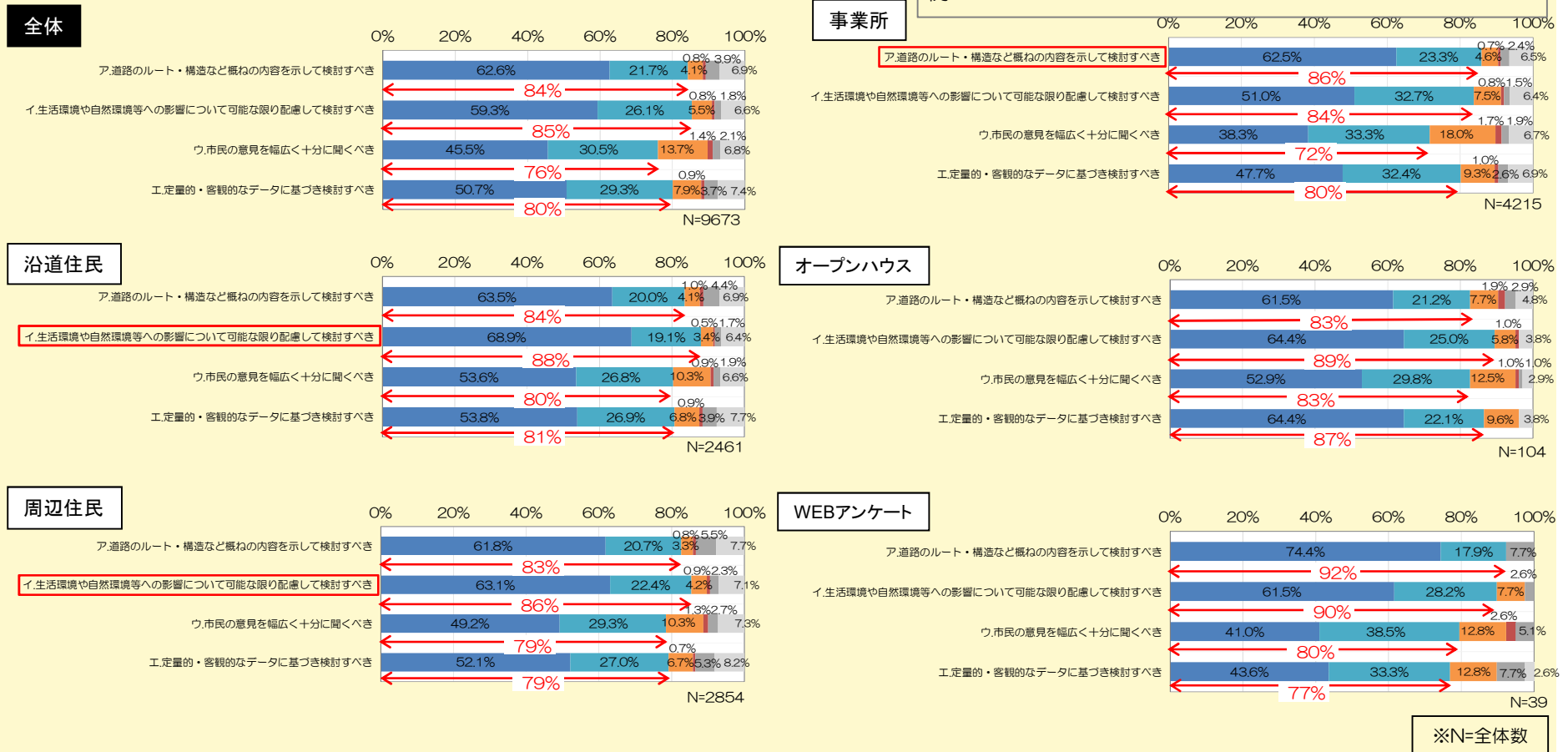
※N=全体数、n=回答者数

## <名神湾岸連絡線の検討方法について>

- 計画を検討するにあたり、ア～エ全ての項目で検討をすべきとの回答
- 沿道および周辺住民は**生活環境や自然環境への影響について可能な限り配慮した検討**を望む回答が最も多い
- 事業所は**道路のルート・構造など概ねの内容を示した検討**を望む回答が最も多い

問3. (仮称)名神湾岸連絡線の計画を検討するにあたり、どのようなことを望みますか。

凡例 ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 全くそう思わない ■ わからない ■ 無回答



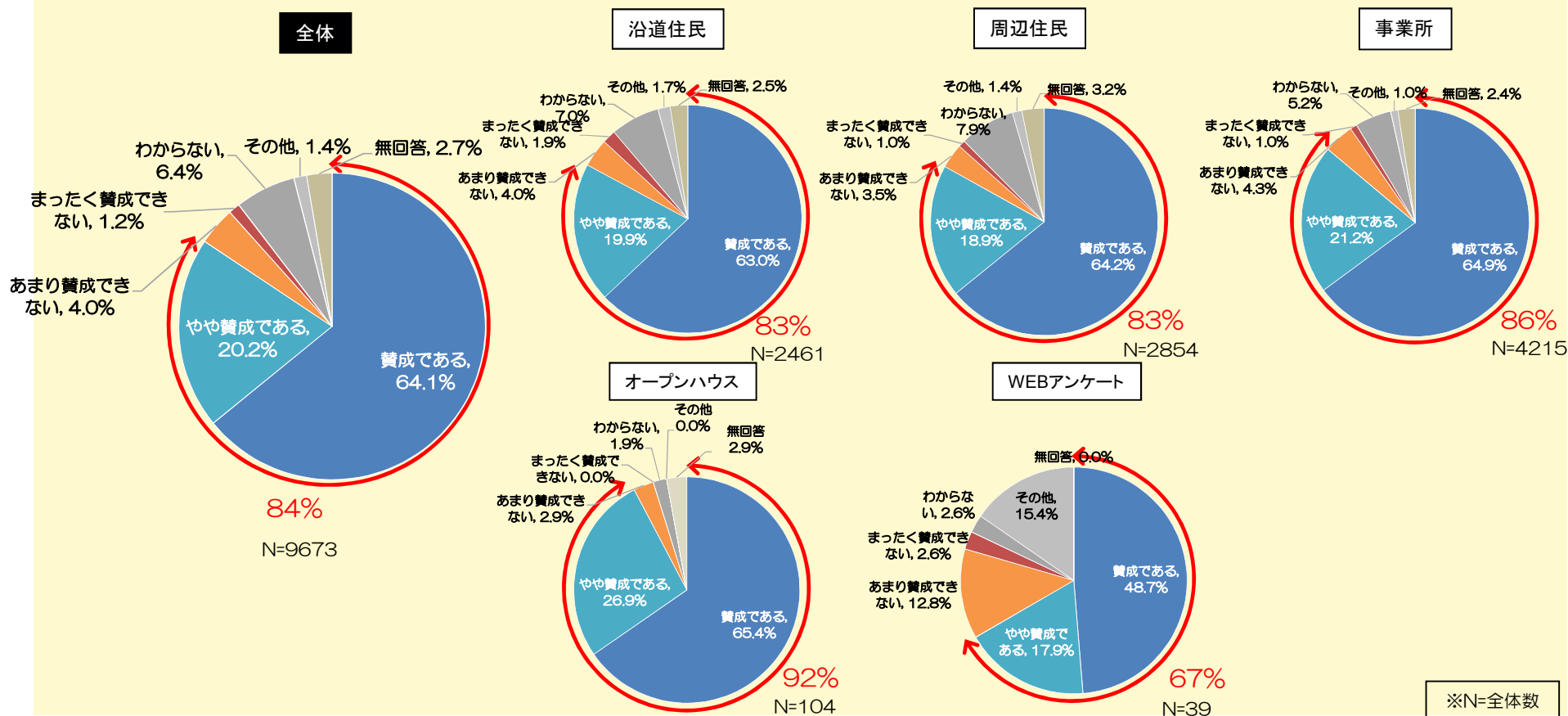
※N=全体数



## <計画段階評価の取り組みについて>

➤ 計画段階評価の取り組みについて**80%以上**の方が取り組みに賛成している

問4-1. (仮称)名神湾岸連絡線の計画を固める前の構想の段階からご意見を頂きながら進めていこうと考えていますが、このような取り組みについてどのよう思われますか。

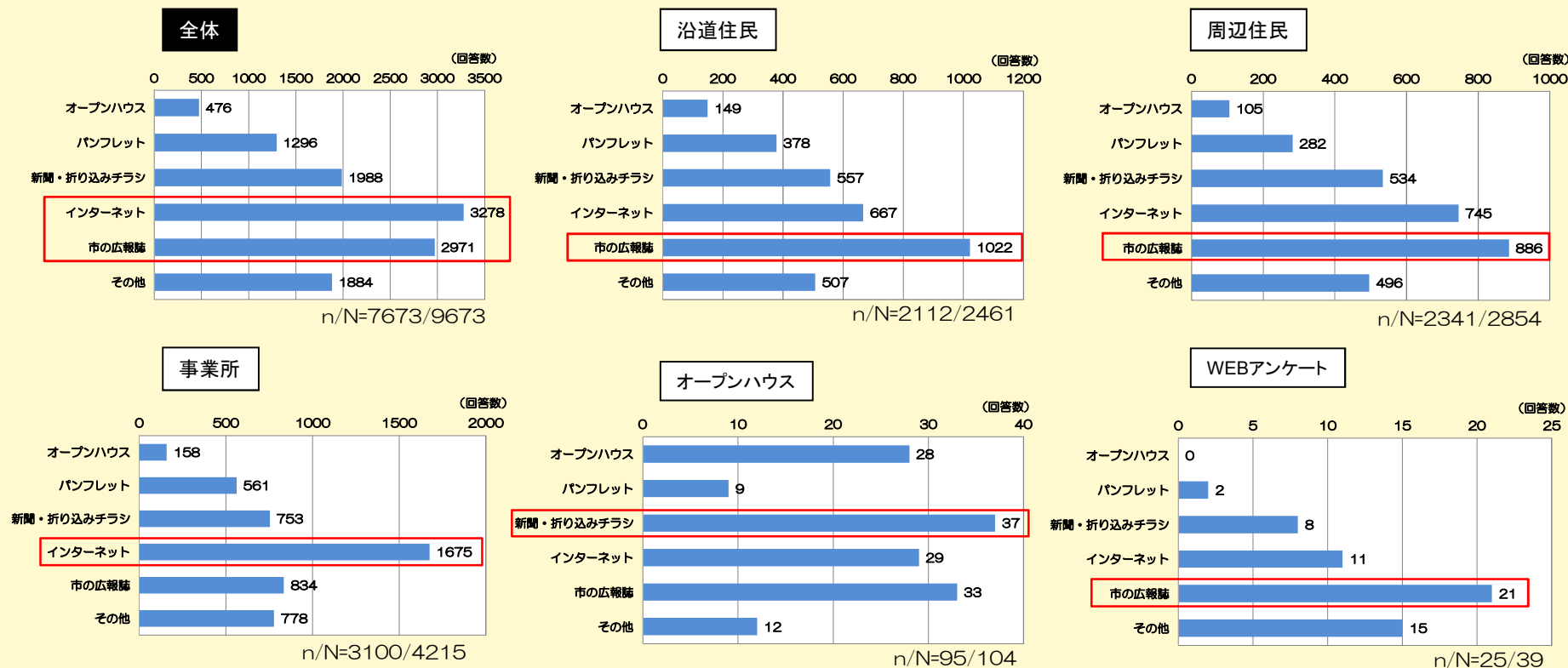


※N=全体数

## <事業に関する情報を得る手段について>

- 沿道および周辺住民は**市の広報誌**による情報収集を望む回答が多い
- 事業所は**インターネット**による情報収集を望む回答が多い

問4-2. (仮称)名神湾岸連絡線の計画を検討する際に、例えば以下のような手段により情報を発信することを考えていますが、どのような手段で情報を得たいと思われますか。(複数回答)



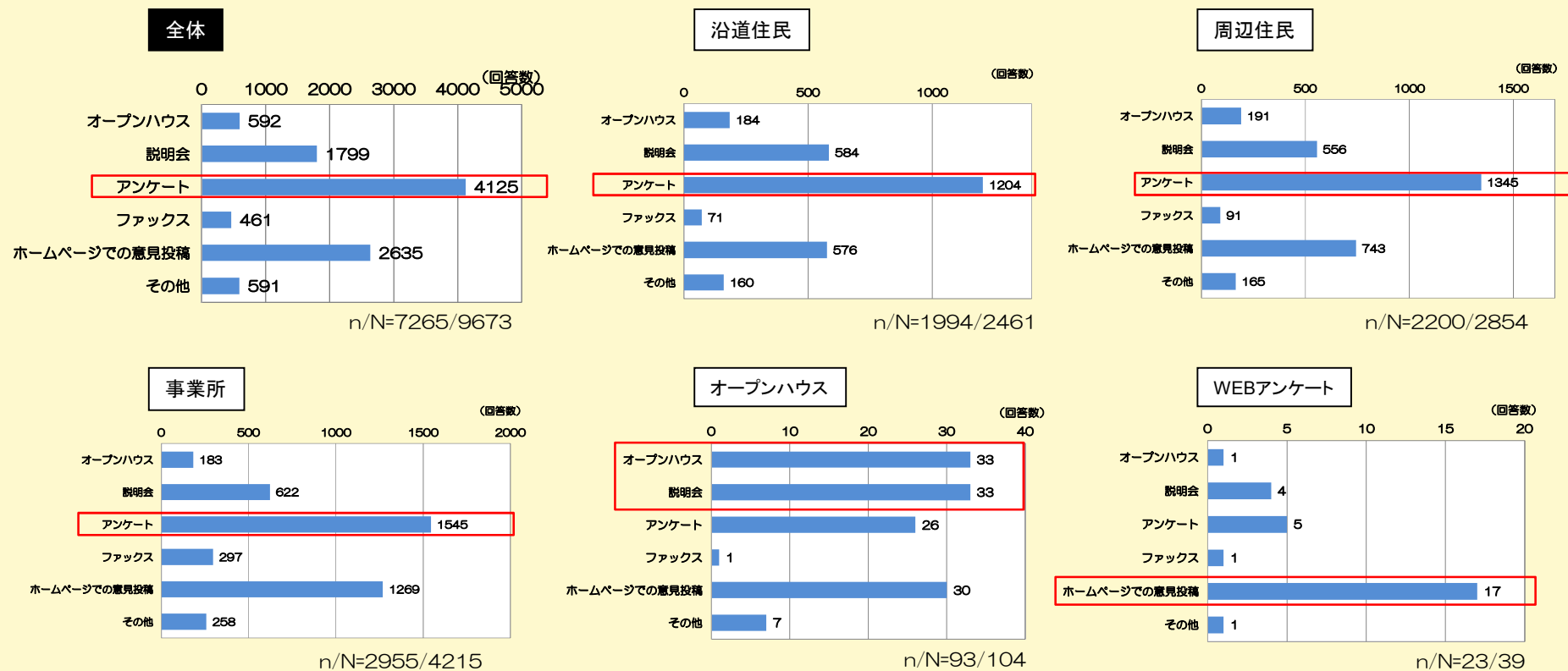
※その他：説明会、回覧板、携帯・スマートフォン、ポスター・看板 など

※N=全体数、 n=回答者数

## <事業に関する意見の発信手段について>

➤ 沿道および周辺住民、事業所ともにアンケートによる意見発信を望む回答が最も多い

問4-3. (仮称)名神湾岸連絡線の計画を検討する際に、例えば以下のような手段によりご意見を収集させて頂くことを考えていますが、どのような手段であれば意見を言いやすいと思われますか。(複数回答)



※その他：携帯・スマートホン、メール、テレビ、ポスター、投書箱の設置 など

※N=全体数、n=回答者数

## <名神湾岸連絡線に関する自由意見>

- 「渋滞に関する意見」「沿道環境に関する意見」「防災に関する意見」の意見・要望が多い
- その他意見では「阪神高速5号湾岸線西伸部」に関する意見・要望が多い

問5. (仮称)名神湾岸連絡線の計画を検討するにあたり、ご意見やご要望等がありましたらご自由にお書きください。

<p>渋滞に関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事に着工後、今津地区の渋滞を出来るだけなくしてください。【沿道住民】</li> <li>・ 阪神高速の恒常的渋滞にはいつも閉口しているのでこれで緩和されると助かります。【周辺住民】</li> <li>・ 名神湾岸連絡線を作るなら同時に阪神高速5号湾岸線西伸部も作ってほしい。そうでないと名神湾岸連絡線もまた渋滞になり環境が悪くなるし、事故も増加すると考えます。【事業所】</li> <li>・ 阪神高速3号線が毎日渋滞しておりその改善は急務であるとする。交通量の多い阪神間では3号線だけでは対応しきれていない。災害面から考えても、一つがとまった時の別ルートの確保する役割にもなる。【オープンハウス】</li> </ul>
<p>沿道環境に関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供がぜん息にならないように生活環境、特に大気汚染に配慮した道路として欲しい。【沿道住民】</li> <li>・ 大気汚染や騒音など、環境問題を重視して欲しいと思います。【周辺住民】</li> <li>・ 都市景観、自然環境を考えて計画策定を願いたい。車社会の先進国でのノウハウを取り入れた策定の検討。【事業所】</li> <li>・ この連絡線によって地域の住環境は悪化していくことをまったく考慮していない。ほんとうに必要なのかよく検討していただきたい。【オープンハウス】</li> </ul>
<p>防災に関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時に有効な計画を検討してほしいです。【沿道住民】</li> <li>・ 災害に強い道路にしてほしい。阪神淡路大震災の教訓を生かして下さい。【周辺住民】</li> <li>・ 近い将来予想されている巨大地震も十分考慮して頂きたい。【事業所】</li> <li>・ 津波のことも考えて、高い所に通すことも検討してほしい。【オープンハウス】</li> </ul>
<p>安全に関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道、自転車、歩行者を完全に分けてください！！【沿道住民】</li> <li>・ 工事期間を含め、地域の安全性には充分配慮して頂きたい。【周辺住民】</li> <li>・ 車優先ではなく人を優先してほしい。安全と環境が大事。【事業所】</li> <li>・ 安全の確保を十分織り込んでいただきたい。【オープンハウス】</li> </ul>
<p>その他意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まわりの出入口の幹線道路にも配慮すべき。【周辺住民】</li> <li>・ 阪神高速5号湾岸線西伸部を早期着工し環境を整えないと意味がない。【オープンハウス】</li> <li>・ 住民に分かる説明会を開いてください。【沿道住民】</li> <li>・ 費用は、増税ではなく、ムダな工事を見直して予算内でおさめてほしい。【周辺住民】</li> </ul>

情報開示・意見聴取に関する意見  
 通行料金に関する意見  
 湾岸線西伸部に関する意見  
 その他道路に関する意見  
 アンケート・情報提供に関する意見

## <関係団体ヒアリング：地域課題等への意見>

- 道路利用者団体※及び商工会議所は、全ての分類に関して、課題として認識されている。
- 観光協会は、渋滞、国際競争力に関して、課題として認識されている。
- 自治会は、沿道環境に関して課題として、認識されている。
- 全体として、渋滞、国際競争力に関する意見が多い
- その他意見としては、阪神高速5号湾岸線西伸部に関する意見が多い

意見分類		意見の具体例	
課題または政策目標に対応する意見分類	渋滞	阪神高速3号神戸線が渋滞していると、阪神高速5号湾岸線や国道43号へ迂回している。	道路利用者団体
		名神湾岸連絡線へは、複数選択できるネットワーク、定時性、基地等へのアクセス性向上を期待する。	道路利用者団体
		観光の観点から道路交通に対しての問題としては、現在阪神高速3号神戸線がいつも込んでというイメージがあり、マイナスとなっている。	観光協会
		阪神高速神戸線の渋滞は大きな経済損失と認識。	商工会議所
	防災	物資拠点が臨海部に多く災害時に心配。	道路利用者団体
		臨海部の防災面において、南北道路は現状1本だけであり、もう1本必要。	商工会議所
	沿道環境	沿道環境への配慮への取り組みはしているがメリットが少ない。	道路利用者団体
		ルート決定に際しては、小中学校が隣接していることから住民意見を十分反映して頂きたい。	地元自治会
		国道43号では大型車規制などを実施しているからなのか臨港線に大型車が回ってNoxが国道43号より悪くなっている。	地元自治会
	事故	交通の流れが変われば緑化、交通安全対策、バス網の整備をし、町をきれいにしていきたい。	商工会議所
		臨海部へのアクセスは内陸側からが現在主であるが、名神湾岸連絡線が出来れば海側からのアクセスが構築でき、交通安全の向上が図られる。	商工会議所
	国際競争力	交通事故防止対策として、混んでいても一般道の場合に幹線しか走らないようルートを決めている会社がある。	道路利用者団体
物流関連の向上に必要な道路と認識しており、早急につなげて頂きたい。		商工会議所	
名神湾岸連絡線へは、基地や港湾・空港へのアクセス性向上に期待する。		道路利用者団体	
国際会議開催にあたって大阪とは阪神高速5号湾岸線があり共催しやすいが、京都とはしづらい。名神湾岸連絡線により、京都との連携が深まることを期待。京都方面からこられる方のためにも名神湾岸連絡線は賛成の立場。		観光協会	
その他意見	臨海部は大きな企業用地が空いており、名神湾岸連絡線の整備が誘致の起爆剤となると思われる。	商工会議所	
	目的地が神戸にある以外は阪神地区は走行を避けるようにしている。	道路利用者団体	
	阪神高速5号湾岸線西伸部が整備されれば名神湾岸道路も生きてくるだろう。	商工会議所	
	計画段階評価の進め方は、地域に丁寧な説明を求めるがゆっくり進めることは望まない。	商工会議所	
	阪神高速5号湾岸線西伸部が整備されないと当該道路の整備の必要性が乏しい。	地元自治会	

## 2-4. 意見聴取結果のまとめ

項目	主な内容	道路整備に求められるもの
現状の道路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>沿道および周辺住民、事業所および道路利用者の多くの方が阪神高速3号神戸線の渋滞を不便に感じている。</li> <li>沿道および周辺住民、事業所および道路利用者の多くの方が国道43号の渋滞を不便に感じている。</li> <li>阪神高速神戸線の渋滞は大きな経済損失と認識している。[商工会議所]</li> </ul>	渋滞の緩和
	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神高速3号神戸線や国道43号への交通の集中により、多くの方が大気汚染や騒音などによる住環境への影響があると感じている。</li> </ul>	沿道環境の改善
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震や津波などの災害が起きた際に、大半の方が緊急輸送など、阪神臨海部エリアでのクルマの移動への影響があると感じている。</li> <li>物資拠点が臨海部に多く災害時に心配。[道路利用者団体]</li> </ul>	災害に強い道路ネットワークの確保
	<ul style="list-style-type: none"> <li>名神高速道路と阪神臨海部を行き来するクルマについて、多くの方が生活道路（一般道路）を利用することにより交通安全に影響があると感じている。</li> </ul>	交通安全の確保
	<ul style="list-style-type: none"> <li>物流の活性化は、特に“走りやすい安心安全な道路の確保”、“複数の選択ができるネットワーク”、“渋滞の無い道路ネットワーク”および“移動時間の短縮”を望む回答が多い。</li> <li>名神湾岸連絡線へは、基地や港湾・空港へのアクセス性向上に期待している。[道路利用者団体]</li> <li>臨海部は大きな企業用地が空いており、名神湾岸連絡線の整備が誘致の起爆剤となると思われる。[商工会議所]</li> </ul>	物流の活性化
名神湾岸連絡線整備計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を解決するための目標として、沿道および周辺住民、事業所、道路利用者ともに“交通の円滑化（渋滞の緩和等）”が重要との回答が最も多い。</li> </ul>	渋滞の緩和



### **3. 地域の課題と道路の問題、地域の将来像**

# 3. 地域の課題と道路の問題、地域の将来像

## (1) 地域の課題と道路の問題

項目		課題	原因	政策目標の素案
道路について	渋滞	<b>■神戸線の慢性的な渋滞</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸線の西宮IC以西で渋滞が慢性化(渋滞が1~8時間/日発生)</li> <li>一方、湾岸線の容量には余裕有り(神戸線9.6万台/日・4車線、湾岸線4.5万台/日・6車線)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神戸線の容量不足</li> <li>名神と神戸線は西宮JCTで西方面に接続していることから、名神から阪神臨海部に向う交通は、神戸線の利用が多い。</li> </ul>	①渋滞の緩和
	リダンダンシー	<b>■代替ルート不足による時間信頼性の低下</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸線の事故渋滞や交通規制の際、一般道路に流れ込み、一般道での渋滞を誘発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神戸線と湾岸線とが未接続</li> </ul>	①渋滞の緩和 ②災害に強い道路ネットワークの確保 ④交通安全の確保
	沿道環境	<b>■神戸線と国道43号の沿道環境の改善</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸線及び国道43号の沿道環境改善施策を実施中であるが、さらなる改善のため交通の湾岸線への転換が求められている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>依然として神戸線・国道43号に交通が集中</li> <li>転換を促進するための高速ネットワークが欠如</li> </ul>	③沿道環境の改善
	事故	<b>■生活道路の交通安全確保</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>臨海部の主な県道・市道での死傷事故率は、各々最大で全国平均の4.1倍・2.6倍</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名神から阪神臨海部への高速ネットワークが未整備のため、西宮ICから西宮浜に移動する交通のうち約5割が生活道路へ流入(生活道路流入車両の約5割が大型車)</li> </ul>	④交通安全の確保
地域について	防災	<b>■津波による浸水被害で臨海部の緊急輸送道路が分断される恐れ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ地震による津波により、国道43号以南地域の大部分が浸水する恐れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨海部と内陸部間の浸水想定高より路面が高い道路ネットワークが脆弱</li> </ul>	②災害に強い道路ネットワークの確保
	国際競争力	<b>■物流効率化や広域的なアクセス性向上のための 地域間連携の強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際コンテナ戦略港湾として阪神港の施設整備を推進しているが、阪神港の取扱い貨物量は近隣アジア諸港に比べ少なく、高速ネットワークの充実が必要</li> <li>阪神臨海部への新規工場立地は件数は減少傾向にあり、交通便利性の向上が必要</li> <li>国際競争力の強化及び地域産業の活性化に寄与するため、3空港の一元管理強化が求められ、空港間のアクセス改善が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域間(臨海部と内陸部間、空港間、都市間等)の高速ネットワークが脆弱</li> <li>阪神港と内陸部の高速ネットワークが脆弱</li> </ul>	⑤物流の活性化

※名神：名神高速道路、神戸線：阪神高速3号神戸線、湾岸線：阪神高速5号湾岸線

# 3. 地域の課題と道路の問題、地域の将来像

## (2) 地域の将来像

**21世紀兵庫長期ビジョン 2040年への協働戦略**  
 (兵庫県最上位の行政計画『21世紀兵庫長期ビジョン -2040年への協働戦略- <全県ビジョン・地域ビジョン改訂のポイント>』より抜粋)

社会像	将来像、協働シナリオ	
環境 優先社会	○環境負荷を低減するしくみが浸透 住民、企業などが協働して低炭素な社会基盤や取組環境が構築されている	沿道環境
	○自然災害に強い安全安心な基盤が整う 地震・津波に備えた防災・減災の社会基盤が整備されている 環境保全・創造に取り組みながら、風水害に強い地域づくりが行われている	防災
	○大規模事故や感染症への危機管理能力が向上 大規模事故や災害に際し、社会や経済の活動が継続できる体制が整っている	防災
多彩な 交流社会	○交流・物流を支える社会基盤が充実 社会基盤や情報通信基盤が人・モノの活発な移動を支え、計画的な修繕・管理で維持されている  <b>基幹道路網の整備推進の一環として、名神湾岸連絡線の早期事業化に向けて取り組んでいる</b>	渋滞 国際競争力
	○多選択・多参画型のまちづくりが進む大都市に 駅前や街路が歩いて生活しやすい公共的な空間になっている	事故
	○アジア、世界の中核拠点を担う交通・物流網 空港・港湾などのネットワークの拡大と利便性の向上が、世界との交流・連携の拡大を支えている	国際競争力

**第4次西宮市総合計画(中間改定)**  
 (西宮市最上位の行政計画『第4次西宮市総合計画(中間改定)』より抜粋)

政策名	主要な施策展開	
あんしん ・あんぜん	○災害・危機に強いまちづくり 災害時に孤立化の恐れがある地区について、避難路・救援路の確保を図ります	防災
	○道路の整備 <b>生活道路への通過交通の流入を抑制するとともに、災害時の代替機能を確保するため、国道176号などの広域幹線道路の整備を促進するほか、名神湾岸連絡線の計画の具体化などを国に要請します</b> 交通渋滞の解消、バス路線における安全性・運行の定時性や災害時の避難路の確保を図る 高齢者や障害のある人、自転車利用者等が安心して通行できるバリアフリー化 地球温暖化対策に配慮し、沿道環境への影響を緩和する	渋滞 事故 防災 沿道環境
にぎわい ・そうぞう	○産業の振興 市内における企業定着・立地を図ります 地域の産業資源を活用したまちづくり事業を推進し、地域産業の活性化を図ります	国際競争力

## **4. 政策目標の設定**

## 4. 政策目標の設定 ～目標と対策案の検討～

25

◇ アンケート調査結果や地域・道路の課題、地域の将来像を踏まえ、当該地域の政策目標を設定

地域課題と道路の問題

地域の将来像

住民等のニーズ、課題認識

渋滞

防災

沿道環境

事故

国際競争力

1. 渋滞の緩和
2. 災害時等に強い道路ネットワークの確保
3. 沿道環境の改善
4. 交通安全の確保
5. 物流の活性化

◇ 対策案の検討

【渋滞】

慢性的な渋滞を緩和する道路とは

【防災】

災害時等に機能する道路とは

【沿道環境】

沿道環境を改善する道路とは

【事故】

交通安全に寄与する道路とは

【国際競争力】

物流活性化を図る道路とは

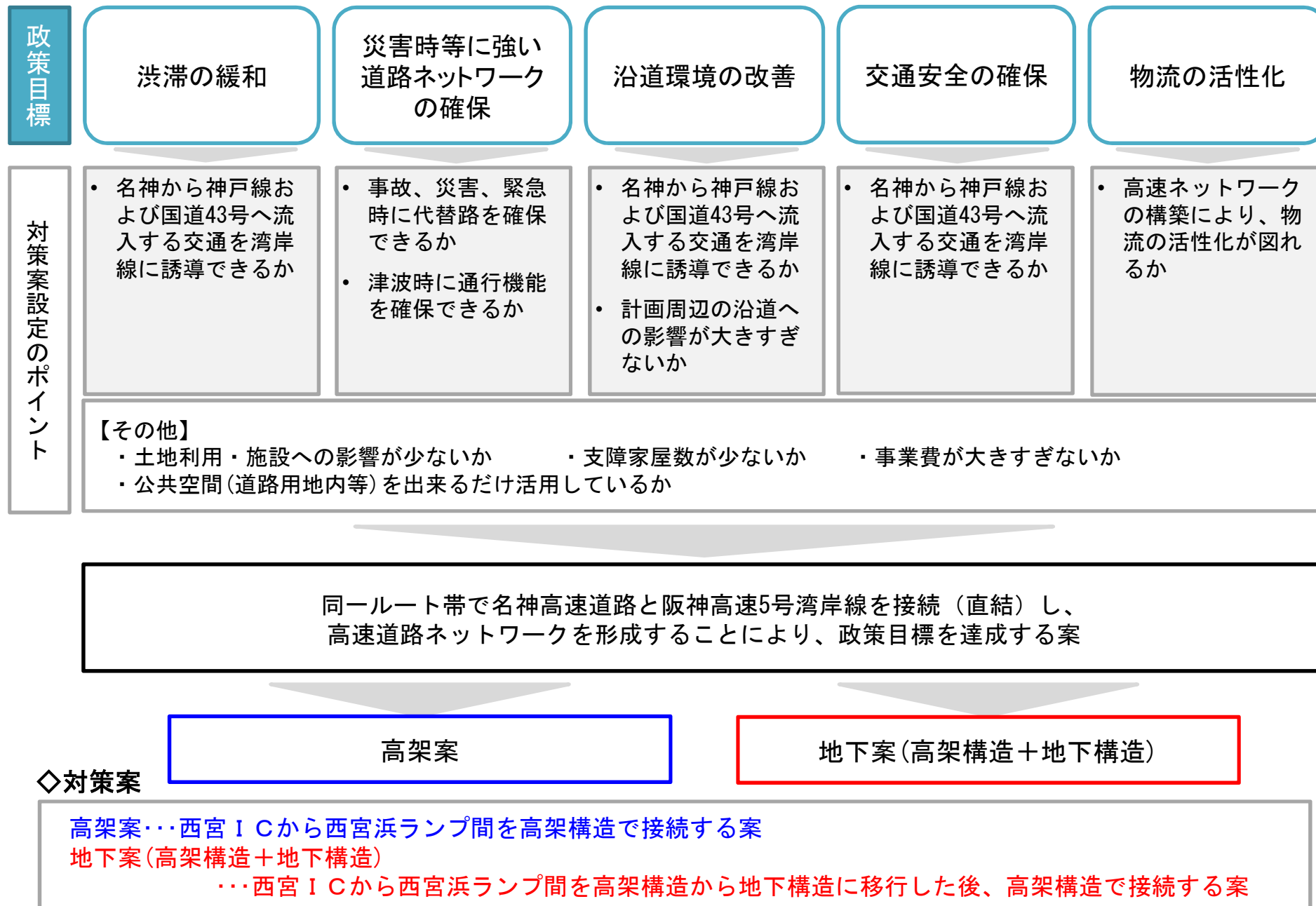
■ 当該地域に求められるサービスとは

- ① 既存路線（湾岸線）に交通を分散し、神戸線・国道43号の渋滞を緩和
- ② 事故、災害、緊急時の代替路や強靱な道路を確保
- ③ 国道43号の沿道環境の改善
- ④ 生活道路への大型車を抑制し、安全安心な生活空間を確保
- ⑤ 阪神港の国際競争力の向上や物流機能の強化

## **5. 対応方針（案）の検討**



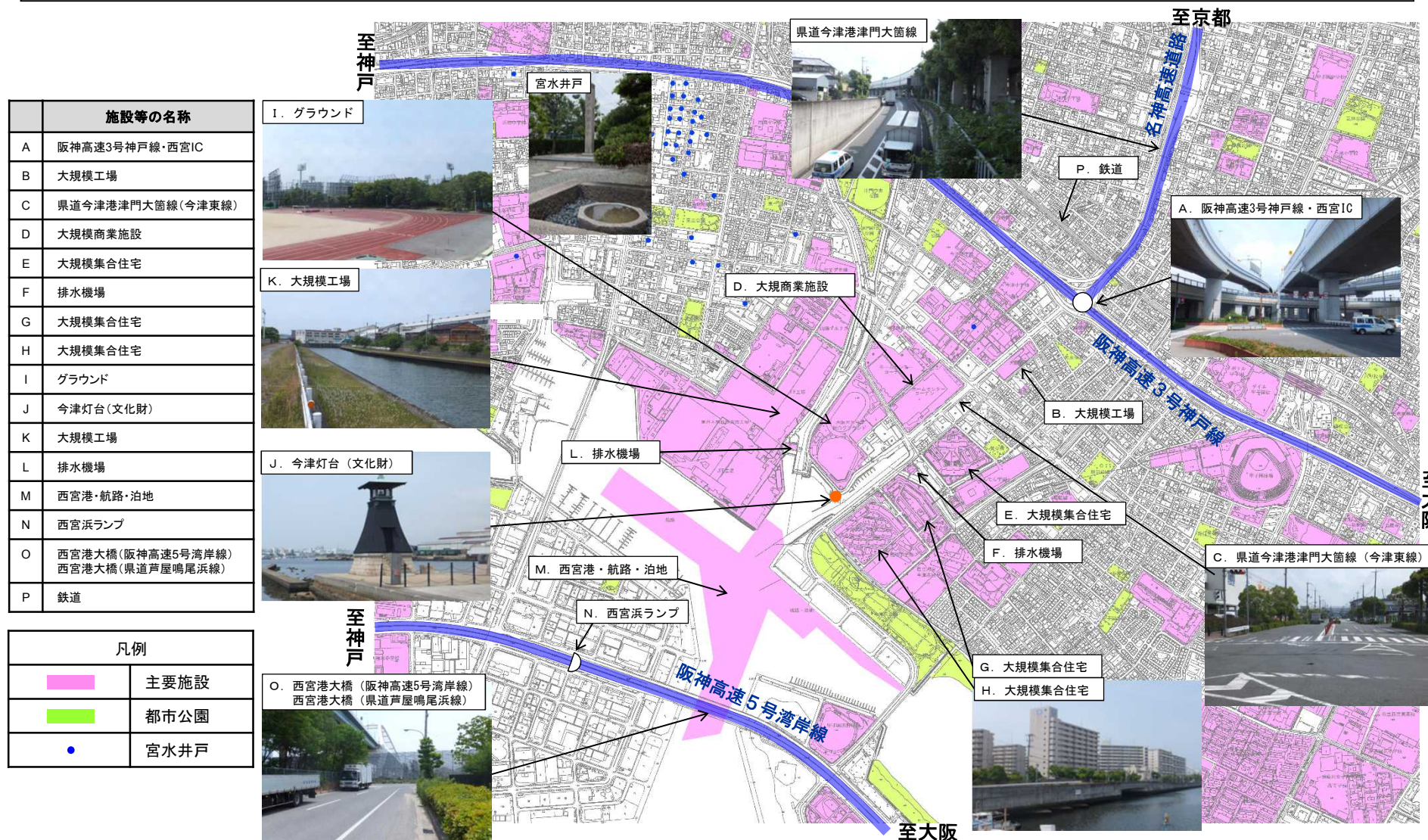
# 5. 対応方針(案)の検討 ~対策案の考え方~



# 5. 対応方針(案)の検討 ~対策案の設定~

## ■ コントロールポイント

- ①沿道地域への影響が少なくなるよう配慮
- ②地上部への影響が少ない公共空間(道路用地内等)を出来るだけ活用
- ③文化財への配慮





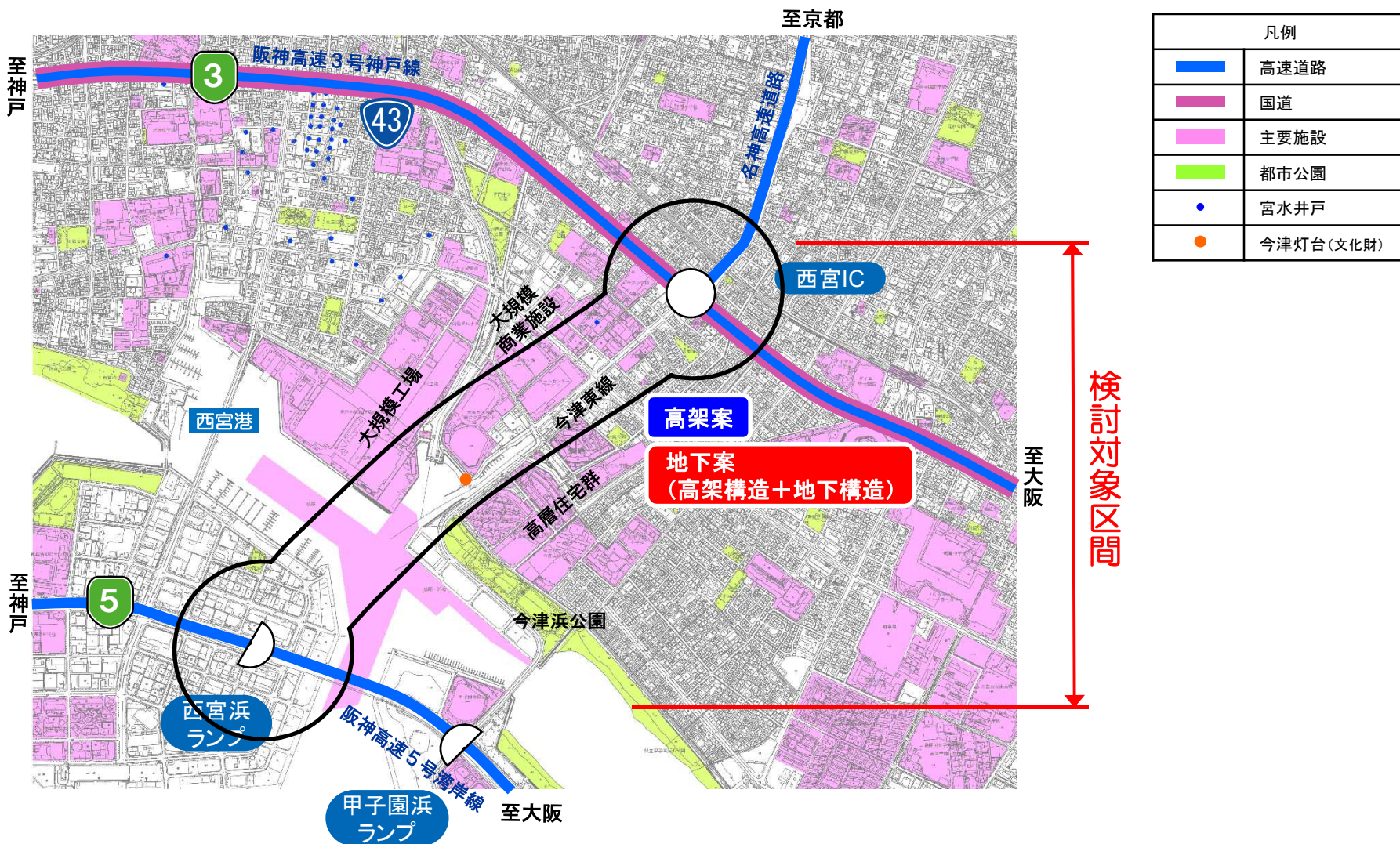
# 5. 対応方針(案)の検討 ~対策案の設定~

## ■ 対策案

高架案…西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造で接続する案

地下案(高架構造+地下構造)

…西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造から地下構造に移行した後、高架構造で接続する案

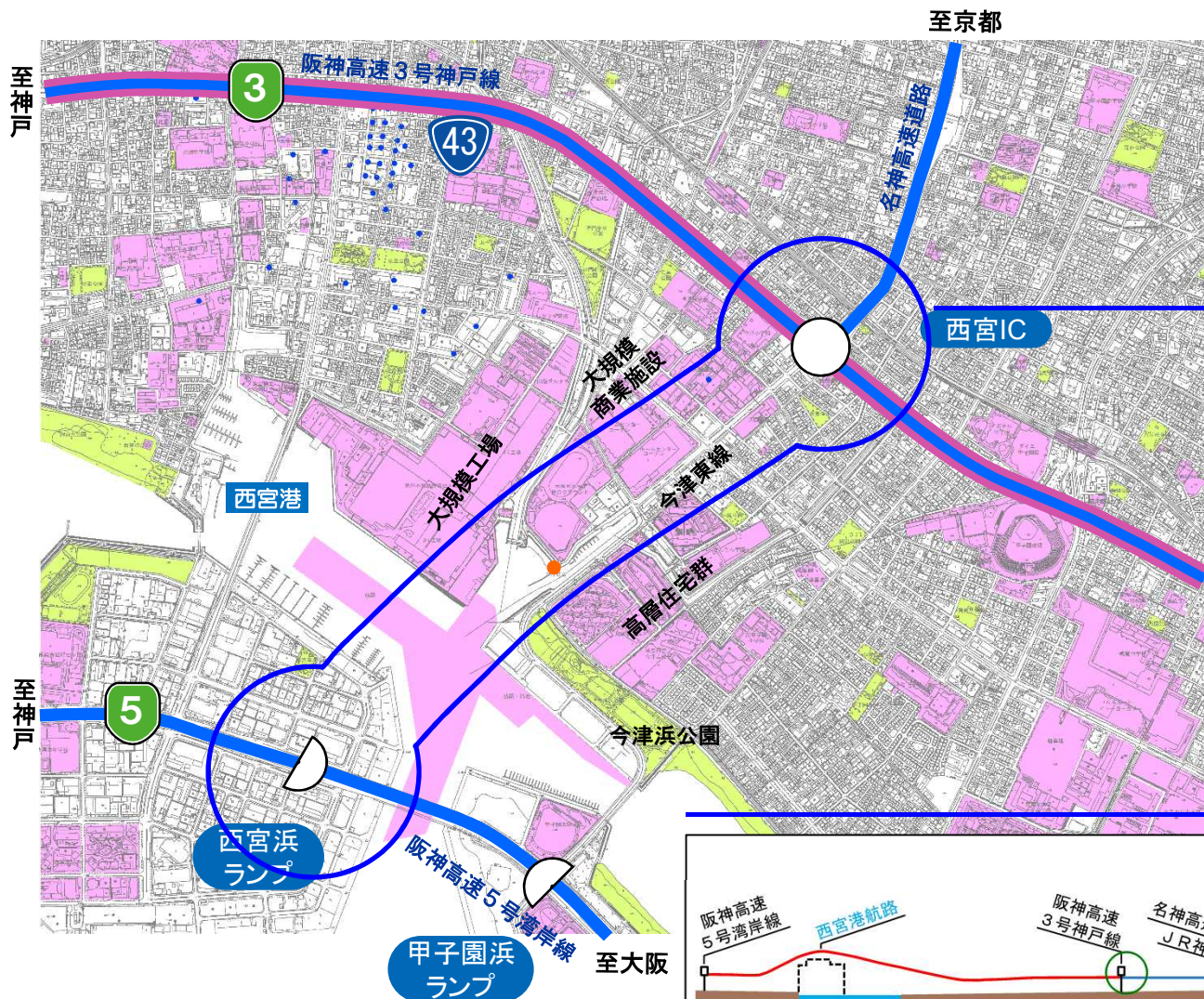




# 5. 対応方針(案)の検討 ~対策案の設定~

## ■ 高架案

西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造で接続する案

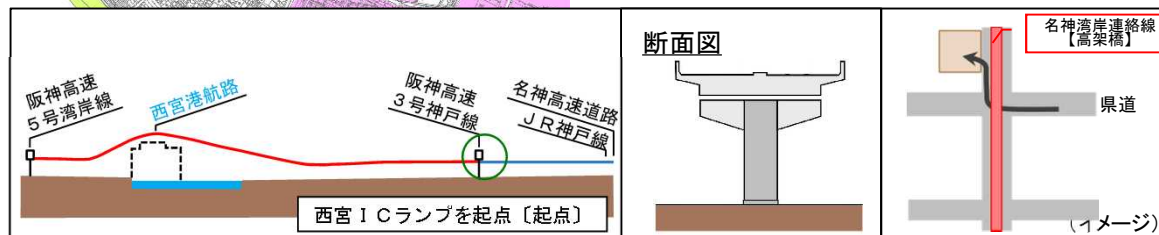


凡例	
	高速道路
	国道
	主要施設
	都市公園
	宮水井戸
	今津灯台(文化財)

### 【特徴】 高架案

- ・ 既存の今津東線の道路空間を有効活用することが可能。
- ・ 西宮港を高架構造で通過。
- ・ 高架構造で通過することから、交差道路及び、沿道施設への乗り入れ形態は現在と変わらない。

高架案

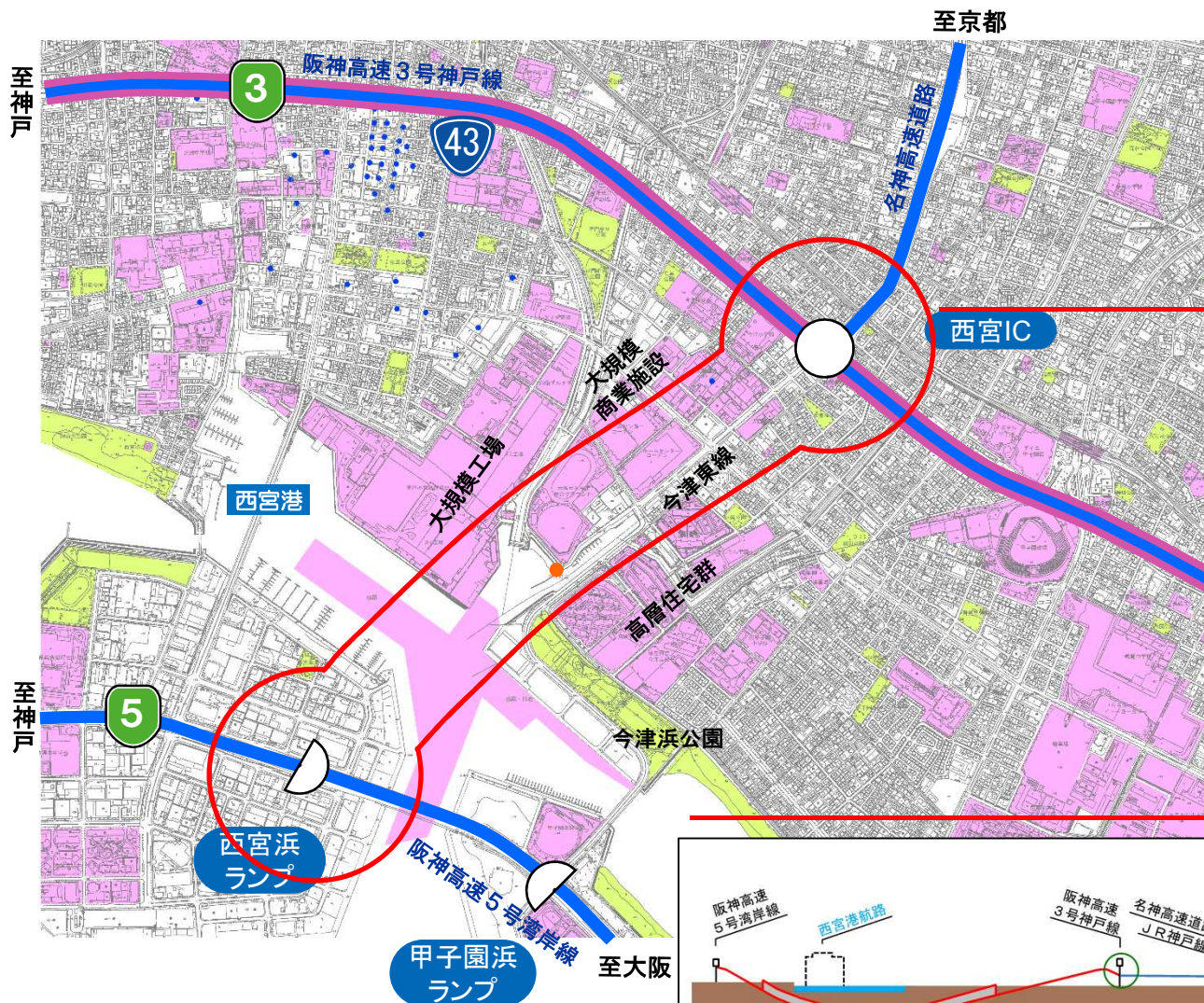




# 5. 対応方針(案)の検討 ~対策案の設定~

## ■ 地下案(高架構造+地下構造)

西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造から地下構造に移行した後、高架構造で接続する案

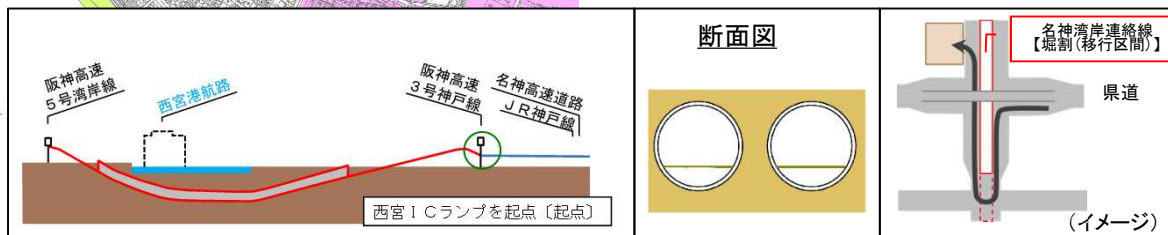


凡例	
	高速道路
	国道
	主要施設
	都市公園
	宮水井戸
	今津灯台(文化財)

### 【特徴】地下案

- ・ 既存の今津東線の道路空間を有効活用することが可能。
- ・ 西宮港を地下構造で通過。
- ・ 高架構造から地下構造に移行することから、一部区間で、交差道路の分断、立体化等が生じ、沿道施設への乗り入れについても迂回が生じる。

地下案



# 5. 対応方針(案)の検討 ～対策案の設定～

## ■ 対策案の概要

比較案		高架案	地下案(高架構造+地下構造)	
対策案の要旨		西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造で接続する案	西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造から地下構造に移行した後、高架構造で接続する案	
政策目標	渋滞の緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神高速3号神戸線・国道43号の交通量が低減できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神高速3号神戸線・国道43号の交通量が低減できる。</li> </ul>	
	災害時等に強い高速ネットワークの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時等の代替路としての機能が期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時等の代替路としての機能が期待できるが、坑口部分が浸水想定高より低くなることを考慮した対策が必要</li> </ul>	
	沿道環境の改善	(周辺)	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境が改善される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境が改善される。</li> </ul>
		(沿道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下水(宮水)への影響は橋梁基礎部であり限定的。</li> <li>騒音・振動・大気・景観への影響が懸念される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トンネル区間での地下水(宮水)への影響が懸念される。</li> <li>トンネル区間は、騒音・振動・景観に優れるが、高架構造から地下構造への移行区間(坑口付近)では、騒音・大気への影響が懸念される。</li> </ul>
	交通安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活道路を通過・流入する交通量が低減でき交通事故の減少が期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活道路を通過・流入する交通量が低減でき交通事故の減少が期待できる。</li> </ul>	
	物流の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨海部と内陸部、空港間、都市間の連携強化が期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨海部と内陸部、空港間、都市間の連携強化が期待できる。</li> </ul>	
その他	周辺道路への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>高架構造で通過することから、交差道路の分断は発生せず、周辺道路への影響は既存道路内での車線見直しが考えられ、限定的。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高架構造から地下構造に移行することから、一部区間で交差道路の分断、立体化等が生じ、沿道施設への乗り入れについても迂回が生じるなど周辺道路への影響は大きい。</li> </ul>	
	沿道街区への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>沿道街区への乗り入れについて影響は発生しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高架構造から地下構造に移行する区間(掘割構造等)において、沿道街区への乗り入れに不便が生じる。</li> </ul>	
	工事の影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>本線工事に伴う規制が発生するが、橋梁基礎部の施工に伴う車線切替え等、影響は限定的。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁基礎部施工の規制に加え、掘割構造部施工に伴う街路の通行止めが発生する。また、交差道路側の立体化に伴う規制も発生するため影響が大きい。</li> </ul>	
	影響する家屋・施設数	約90棟	約160棟	
	概ねの事業費	約600～700億円	約1200～1300億円	



# 5. 対応方針(案)の検討 ~整備効果(渋滞の緩和、物流の活性化)~

- ◆ 名神高速道路から阪神高速3号神戸線へ向かう交通が、交通量に対し余裕がある**阪神高速5号湾岸線に分散することで、渋滞を緩和し、走行速度の向上、定時性の向上**にも期待
- ◆ 大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備することで**円滑な交通処理が可能となる道路ネットワークが形成**され、国際コンテナ戦略港湾「**阪神港**」と名神高速道路と直結し、**物流ネットワークが強化**





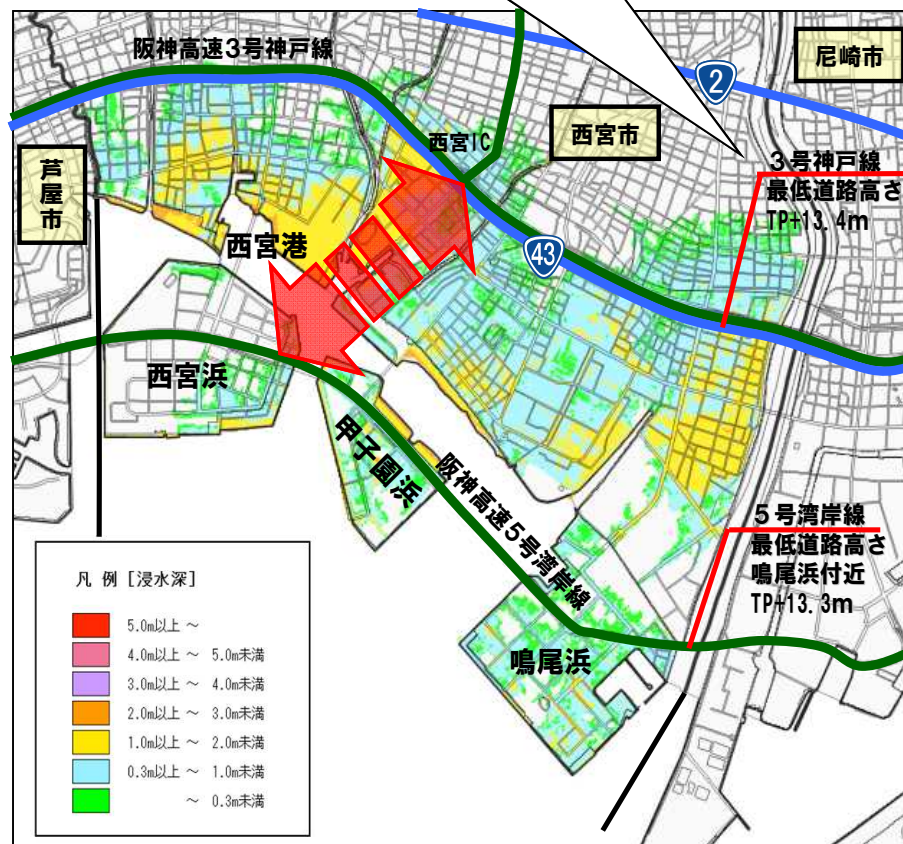
# 5. 対応方針(案)の検討～整備効果(災害時等に強い道路ネットワークの確保)～

- ◆ 大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備することで渋滞や道路状況に応じて、**複数経路の選択**が可能
- ◆ 事故、災害、緊急時などに大阪南北軸及び阪神東西軸の**代替路としての機能強化**
- ◆ 災害時の緊急輸送や速やかな復旧のために、津波がきても浸水しない**道路ネットワークの確保**が可能  
※地下案(高架構造+地下構造)は、坑口部分が浸水想定高より低くなることを考慮した対策が必要

渋滞などを回避し、迂回する経路選択が可能



津波によって多くの道路が浸水し、最大で国道43号を超えると予想。



資料: 兵庫県津波浸水想定図(西宮市域): H25.12.24兵庫県作成

# 5. 対応方針(案)の検討 ~整備効果(沿道環境の改善)~

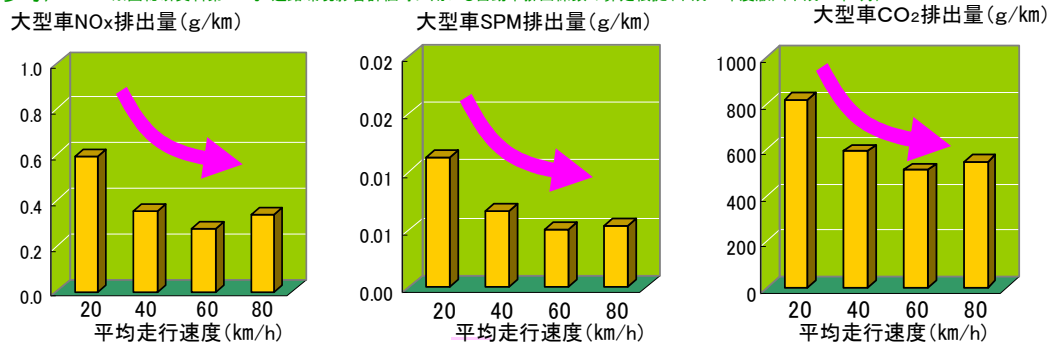
◆ 名神高速道路から阪神高速3号神戸線の交通が、**名神湾岸連絡線と大阪湾岸西伸部を一体的に整備することで阪神高速5号湾岸線に転換し、交通の分散により国道43号及び阪神高速3号神戸線の沿道環境が改善**

## [国道43号の沿道環境]



阪神高速3号神戸線の混雑時における国道43号の渋滞状況

(参考) ※国総研資料第671号「道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠(平成22年度版)(平成24年2月)



※平均走行速度…信号待ちや交通渋滞の影響を含んだ、ある区間の平均走行速度  
 ※SPM…一般大気中に浮遊する粒子状物質で、粒径が10μm以下のもの  
 ※NOx…一酸化窒素(NO)と二酸化窒素(NO2)を合わせた窒素酸化物のこと  
 ※CO2…二酸化炭素。地球温暖化の主な原因とされている

スムーズな走行により排出ガスを削減

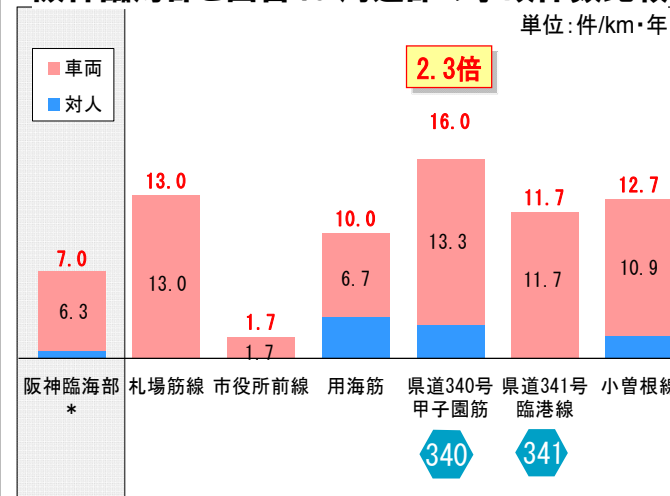


# 5. 対応方針(案)の検討 ~整備効果(交通安全の確保)~

- ◆ 名神高速道路を利用し、西宮浜、鳴尾浜及び深江浜などの臨海部に立地する工業地帯へ出入りしている交通のうち、**半数以上が大型車であり、国道43号及び県道・市道を利用**
- ◆ 名神湾岸連絡線の整備により、特に大型車がこれらの地域へ**一般道路を経由せずに通行でき、交通負荷の軽減**や交通事故に対する安全性の向上が期待



阪神臨海部と西宮 IC 周辺部の事故件数比較



\* 阪神臨海部とは、尼崎市と神戸市(東灘区~中央区)臨海部の主要道路の平均

## **6. 地域からの意見聴取方法**

# 6. 地域からの意見聴取方法 ~基本的な考え方(案)~

## ●意見聴取の内容、対象範囲等

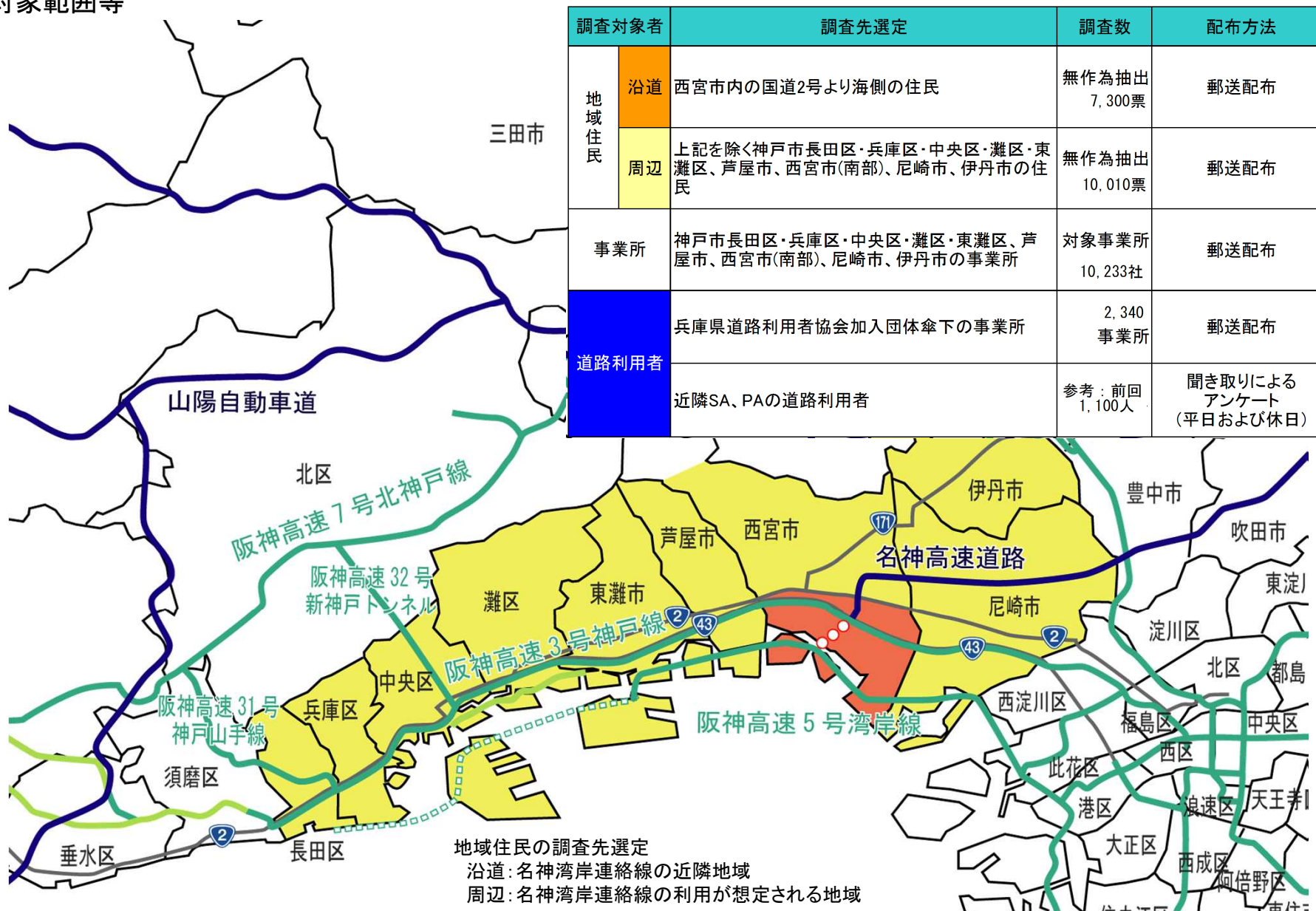
### 1. アンケート調査(案)

調査対象者		調査先選定	調査数	配布方法
地域住民	沿道	西宮市内の国道2号より海側の住民	無作為抽出 7,300票 ※前回配布世帯	郵送配布
	周辺	上記を除く神戸市長田区・兵庫区・中央区・灘区・東灘区、 芦屋市、西宮市(南部)、尼崎市、伊丹市の住民	無作為抽出 10,010票 ※前回配布世帯	郵送配布
事業所		神戸市長田区・兵庫区・中央区・灘区・東灘区、芦屋市、西宮市(南部)、 尼崎市、伊丹市の事業所	対象事業所 10,233社	郵送配布
WEB利用者		兵庫国道事務所HP上でアンケート実施	—	WEBアンケート
道路利用者		兵庫県道路利用者協会加入団体傘下の事業所	2,340事業所	郵送配布
		近隣SA、PAの道路利用者	— (参考:前回1,100人)	聞き取りによる アンケート (平日および休日)

調査対象者	調査手法
沿道地域住民	オープンハウスで聞き取り
自治体及び 経済・産業関係の 代表	県、周辺自治体、商工会議所、県内の道路利用者団体・観光団体、 県外(大阪府・京都府・滋賀県・福井県)のトラック協会、観光事業者(広域観光)などに聞き取り  (約12カ所)

# 6. 地域からの意見聴取方法 ~アンケート配布範囲(案)~

## ●対象範囲等



## 6. 地域からの意見聴取方法 ~アンケート調査項目(案)~

38

### ●第2回意見聴取の調査項目と活用方針

項目	意見聴取の内容	回答方法	アンケート結果の活用
①回答者の属性	自動車の利用頻度、運転目的、名神・阪高の利用頻度、性別、年齢層、郵便番号	選択式 (1つ)	回答結果に差異がある場合、左記分類で分析
②課題への対応について	地域の交通課題への対応策として、(仮称)名神湾岸連絡線の整備が有効か。	選択式 (1つ)	対策案に対する認識を確認
③対策案を選択する際に重視すべき項目について	対策案を選ぶ際に重視すべき項目(下記)は何か <ul style="list-style-type: none"> <li>・渋滞緩和</li> <li>・災害時等に強い道路ネットワークの確保</li> <li>・沿道環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺</li> <li>・沿道</li> </ul> </li> <li>・交通安全の確保</li> <li>・物流の活性化</li> <li>・周辺道路への影響</li> <li>・沿道街区への影響</li> <li>・工事の影響</li> <li>・家屋・施設等への影響</li> <li>・経済性</li> </ul>	選択式 (最大3つ)	対策案の選定にあたっての地域の意識を確認
④ルート検討の際に配慮すべき事項	⑥でチェックした項目について、具体的にルートを検討する際に配慮すべき事項の自由意見	自由回答	④の具体内容の把握
⑤その他自由意見	その他の自由意見	自由回答	—



## ② 地域の“課題”と課題を解決するための“目標”

(案) 資料2

あなたと **考 え る** (仮称) 名神湾岸連絡線 Vol.2

**阪神臨海部の道路交通問題の改善に向けて**  
みなさまのご意見をお聞かせ下さい



国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所  
兵庫県土木整備部土木局道路企画課

「**湾岸連絡線**」について、みなさんのご意見をください。

高速3号神戸線や国道43号に交通が集中し、交通渋滞が発生、トラフ大地震に備えた防災・減災対策、臨海部における物流のあります。



課題について、地域の皆様にアンケート調査やオープンハウス、見を伺い、その結果を基に課題解決のための政策目標や目標をたき台となるルート帯「(仮称)名神湾岸連絡線」を作成し、向けて引き続き皆様のご意見をお聞きたく、ご協力をお願いします



みなさまのご意見

方面、大阪方面ともに西宮1C以西において、日常的に渋滞が発生しています。阪神は、渋滞が少なく、比較的スムーズに走行ができています。

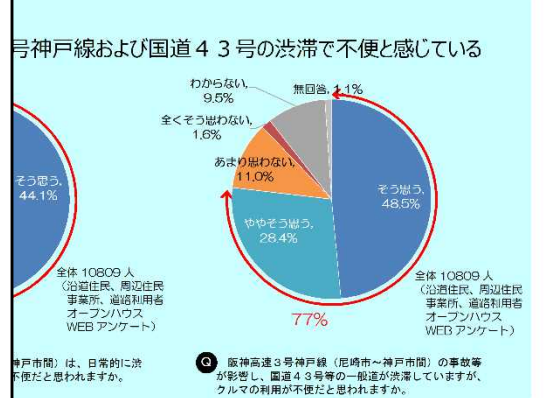



阪神高速3号神戸線摩耶駅付近上り線の慢性的な渋滞



阪神高速3号神戸線の集中工事による国道43号の渋滞

は渋滞が少なく、スムーズに走行できます



政策目標

渋滞の緩和

# 6. 地域からの意見聴取方法 ~第2回意見聴取資料(案)~

## ② 地域の“課題”と課題を解決するための“目標”

### 課題に対するみなさまのご意見

#### ■課題:防災

東日本大震災と同程度の地震による津波が発生した場合、国道43号などの一般道路が浸水する恐れがあります。津波災害時の緊急輸送や速やかな復旧が可能となるよう、浸水想定高さより路面が高い阪神高速3号神戸線及び5号海浜線を活用した内陸部と臨海部を連絡する幹線道路の確保が課題です。

津波によって多くの道路が浸水し、最大で国道43号を断ると予想されています。

【浸水想定】  
 ・高層ビルによる浸水想定に際し、防波堤等の影響は除外し、さらに、浸水想定を補正した結果として、防波堤、防波門、水門は全開。  
 ・官庁関係されている、あるいは、重要施設を有し、立地される、津波が到達するまでの距離が完了できる施設は「要」案件とする。

【浸水想定】  
 ・高層ビルによる浸水想定に際し、防波堤等の影響は除外し、さらに、浸水想定を補正した結果として、防波堤、防波門、水門は全開。  
 ・官庁関係されている、あるいは、重要施設を有し、立地される、津波が到達するまでの距離が完了できる施設は「要」案件とする。

資料:兵庫県東播磨水災区域(西宮市域) 兵庫県 H25.12.24

### 課題に対するみなさまのご意見

#### ■課題:事故

名神高速から西宮浜ICに向かうクルマは、朝の混雑時に生活道路に多く流入しており、その半分は大型車です。また、西宮IC周辺部における事故は周辺の臨海部(下表の阪神臨海部)に比べ多い傾向です。

#### 名神高速道路から阪神臨海部へアクセスするルート

臨海部に直接つながっていないため、一般道路に降りることが必要

#### 阪神臨海部と西宮IC周辺部の事故件数

単位:1km<sup>2</sup>年

地域	西宮IC周辺部	阪神臨海部
西宮IC周辺部	19.7	11.7
阪神臨海部	10.6	13.8
西宮IC周辺部	12.0	13.8
阪神臨海部	13.8	13.8
西宮IC周辺部	13.8	13.8
阪神臨海部	13.8	13.8

※阪神臨海部とは、姫路市と神戸市東灘区～中央区(阪神)の主要道路の周辺部  
 出典:兵庫県資料(事故統計)、平成22年ナンバープレート調査結果(交通調査)

### みなさまのご意見

9割の方が、災害時に緊急車両の移動への影響があると感じている

回答	割合
そう思う	70.8%
ややそう思う	18.7%
あまり思わない	3.3%
わからない	5.5%
全く思わない	0.7%
無回答	1.0%

全体 10,619人 (沿道住民、周辺住民、事業者、道路利用者、オープンハウス、WEBアンケート)

政策目標: 災害時等に強い道路ネットワークの確保

### ご意見

プライシングや、国道43号通行ルール等を導入し、沿道環境、阪神高速3号神戸線や国道43号を通行しており、さらなる考ええています。

【国道43号通行ルール】  
 ※大規模に発生する事故を防止するため、事故発生後、事故現場付近は通行止めとする。事故発生後、事故現場付近は通行止めとする。

中央寄り車線を走行する大型車

沿道環境の改善

### 交通安全の確保

迂回したクルマにより、交通安全に影響があると感じている

回答	割合
そう思う	39.4%
ややそう思う	29.5%
あまり思わない	15.4%
わからない	9.1%
全く思わない	1.2%
無回答	1.1%

全体 2,997人 (沿道住民、オープンハウス、WEBアンケート)

政策目標: 交通安全の確保

### ご意見

米、中国、四国、北陸地方の輸出貨物を取り扱っています。アジア諸国と比較すると少なく、国際競争力を高めるためには、物流機材を充実させたい。

#### 【府県別輸出貨物に占める阪神港の取引量割合】

阪神港の取り扱いは、釜山港の3割に満たない

#### 【西日本経済の競争力強化のための戦略港湾「阪神港」の協働施策】

- 民の視点からの港湾経営の実現
- 港湾コストの低減
- 国内コンテナ貨物の集積
- 高速ネットワークの充実
- 阪神港にアクセスする高速道路網の充実と都市圏高速道路の一体運営など利用しやすい料金体系の確立

出典: 府県別輸出貨物の取引量(府県別) (国土交通省)

### 沿道環境の改善

約8割の方が、住環境への影響があると感じている

回答	割合
そう思う	51.3%
ややそう思う	30.8%
あまり思わない	10.5%
わからない	5.4%
全く思わない	1.1%
無回答	0.9%

全体 10,809人 (沿道住民、周辺住民、事業者、道路利用者、オープンハウス、WEBアンケート)

政策目標: 沿道環境の改善

### 物流の活性化

約9割の方が、物流の活性化には“代替性・時間短縮・定時性・安全安心な道路”の必要性を感じている

項目	必要性を感じている割合
代替性	89%
時間短縮	89%
定時性	89%
安全安心	89%

全体 5,351人 (事業者、道路利用者)

政策目標: 物流の活性化



# 6. 地域からの意見聴取方法

～第2回意見聴取資料(案)～

## ③ 対策案の概要

### 計画のたたき台

#### ■ 対策案

阪神臨海部における政策目標を達成するための機能を有する道路として、検討区間の対策案を作成しました。

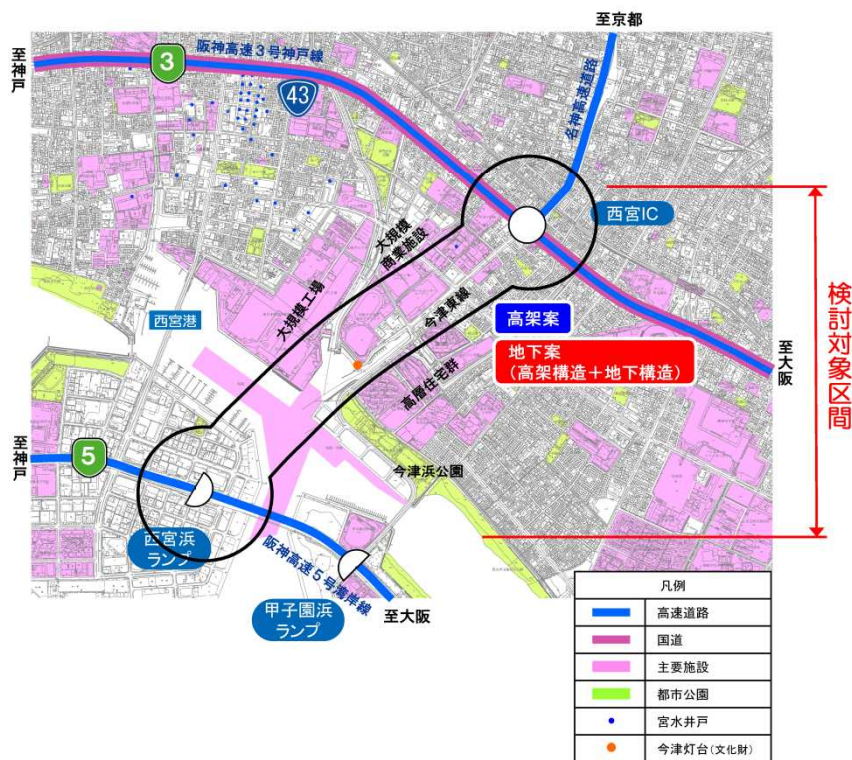
～対策案の考え方～

同一ルート帯で、名神高速道路と阪神高速5号湾岸線を接続(直結)し、高速道路ネットワークを形成することにより、政策目標を達成する案

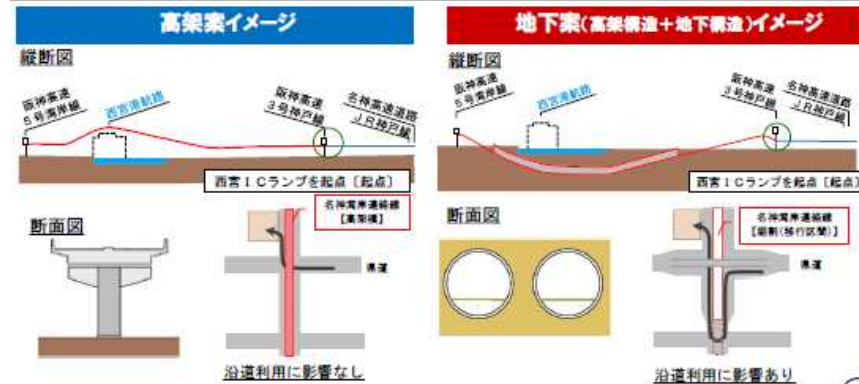
**高架案**…西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造で接続する案

**地下案(高架構造+地下構造)**

…西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造から地下構造に移行した後、高架構造で接続する案



比較案	高架案	地下案(高架構造+地下構造)		
対策案の要旨	西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造で接続する案	西宮ICから西宮浜ランプ間を高架構造から地下構造に移行した後、高架構造で接続する案		
政策目標	渋滞の緩和	阪神高速3号神戸線・国道43号の交通量が低減できる。	阪神高速3号神戸線・国道43号の交通量が低減できる。	
	災害時等に強い高速ネットワークの確保	災害時等の代替路としての機能が期待できる。	災害時等の代替路としての機能が期待できるが、浸水想定高より路面が低くなるため坑口部分の対策が必要。	
	沿道環境の改善	(周辺)	阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境が改善される。	阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境が改善される。
		(沿道)	地下水(宮水)への影響は橋梁基礎部であり限定的。騒音・振動・大気・景観への影響が懸念される。	トンネル区間での地下水(宮水)への影響が懸念される。トンネル区間は、騒音・振動・景観に優れるが、高架構造から地下構造への移行区間(坑口付近)では、騒音・大気への影響が懸念される。
交通安全の確保	生活道路を通過・流入する交通量が低減でき交通事故の減少が期待出来る。	生活道路を通過・流入する交通量が低減でき交通事故の減少が期待出来る。		
物流の活性化	臨海部と内陸部、空港間、都市間の連携強化が期待できる。	臨海部と内陸部、空港間、都市間の連携強化が期待できる。		
	周辺道路への影響	高架構造で通過することから、交差道路の分断は発生せず、周辺道路への影響は既存道路内での車線見直しと考えられ、限定的。	高架構造から地下構造に移行することから、一部区間で交差道路の分断、立体化等が生じ、沿道施設への乗り入れについても迂回が生じるなど周辺道路への影響は大きい。	
その他	沿道街区への影響	沿道街区への乗り入れについて影響は発生しない。	高架構造から地下構造に移行する区間(掘削構造等)において、沿道街区への乗り入れに不便が生じる。	
	工事の影響	本線工事に伴う規制が発生するが、橋梁基礎部の施工に伴う車線切替等、影響は限定的。	橋梁基礎部施工の規制に加え、掘削構造部施工に伴う街路の通行止めが発生する。また、交差道路側の立体化に伴う規制も発生するため影響が大きい。	
影響する家屋・施設数	約90棟	約160棟		
概ねの事業費	約600～700億円	約1200～1300億円		





## ④ 整備効果 及び 計画プロセス

### 「(仮称)名神湾岸連絡線」の整備により得られる効果

#### ■整備効果: 渋滞の緩和/物流の活性化

名神高速道路から阪神高速3号神戸線へ向かう交通が、交通量に対し余裕がある阪神高速5号湾岸線に分散することで、渋滞を緩和し、走行速度、定時性が向上します。  
大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備することで円滑な交通処理が可能となる道路ネットワークが形成され、国際コンテナ戦略港湾「阪神港」と名神高速道路と直結し、物流ネットワークが強化します。



#### ■整備効果: 災害時等に強い道路ネットワークの確保

大阪湾岸西伸部と一体的に整備することで渋滞や事故状況に応じて、複数経路の選択が可能になります。また、災害時の緊急輸送や速やかな復旧のために、津波がきても浸水しない道路ネットワークを確保できます。  
※地下水(湧水・湧出)・地下構造(地盤・地質)により浸水リスクが異なるため、浸水リスクの対策が必要



#### の改善

の交通が、名神湾岸連絡線と大阪湾岸西伸部を一体的に整備する交通の分散により国道43号及び阪神高速3号神戸線の沿道環境



#### の確保

がこれらの地域へ一般道路を経由せずに通行できるようになり、性の向上が期待できます。



### 「(仮称)名神湾岸連絡線」の計画プロセスは広くご意見をお聴きしながら進めます

5号湾岸線を結ぶ道路の計画検討を行うに際して、計画づくりの初期段階から関係する地共したうえで、広くご意見をお聴きし、それらを計画づくりに反映していきます。



細な計画案を作成します。

**ホームページを開発しました**

(仮称)名神湾岸連絡線に関する情報をみなさまに提供するためにホームページを開発しました。ご意見・ご質問がございましたら、ホームページの「**お問い合わせ**」をご利用下さい。

メールアドレス記載予定

質問がある場合は、下記までお問い合わせ下さい。

**畿地方整備局 兵庫国道事務所 計画課**  
8-331-4498 (直通) (土・日・祝日を除く9時~17時まで)  
042 兵庫県神戸市中央区波止堤町3番11号

**債部 土木局 道路企画課 計画調査班**  
8-362-3514 (直通) (土・日・祝日を除く9時~17時まで)  
567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

# 6. 地域からの意見聴取方法

## ～アンケート調査項目(案)～

### ●第2回意見聴取の質問票(案)

#### 住民向け

質問票(案)		資料3-1																																																																																																																																																		
<p>地域の意見聴取のチラシをごらんいただき、以下の質問について、皆様のご意見を返信用ハガキに記入し、投函してください。ご協力よろしくお願いいたします。</p>																																																																																																																																																				
<p><b>質問① 自動車の利用頻度</b> 自動車の利用頻度についてあてはまる番号を1つ選び、ハガキの解答欄の□にチェックをつけて下さい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>ほぼ毎日</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>週に3~4回程度</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>週に1~2回程度</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>月に2~3回</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>月に1回程度</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>それ以下</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>運転しない</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問② 自動車利用の目的</b> 普段の自動車利用の目的についてあてはまる番号を全て選び、ハガキの解答欄の□にチェックをつけて下さい。(複数回答可)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>通勤・通学</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>通院</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>家事・買い物</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>仕事・業務</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>観光・レジャー</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>運転しない</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>その他 (※具体的な内容を記入して下さい)</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問③ 名神高速や阪神高速の利用頻度</b> 名神高速や阪神高速の利用頻度についてあてはまる番号を1つ選び、ハガキの解答欄の□にチェックをつけて下さい。(複数回答可)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>ほぼ毎日</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>週に3~4回程度</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>週に1~2回程度</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>月に2~3回</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>月に1回程度</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>それ以下</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>運転しない</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問④ 課題への対応について</b> 地域の交通課題への対応策として、名神高速道路と阪神高速湾岸線を接続する道路((仮称)名神湾岸連絡線)の整備が有効だと思われるか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>有効だと思う。</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>どちらかと言うと有効だと思う。</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>どちらかと言うと有効だと思わない。</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>有効だと思わない。</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>どちらとも言えない。</td><td></td></tr> </table>	1	ほぼ毎日		2	週に3~4回程度		3	週に1~2回程度		4	月に2~3回		5	月に1回程度		6	それ以下		7	運転しない		1	通勤・通学		2	通院		3	家事・買い物		4	仕事・業務		5	観光・レジャー		6	運転しない		7	その他 (※具体的な内容を記入して下さい)		1	ほぼ毎日		2	週に3~4回程度		3	週に1~2回程度		4	月に2~3回		5	月に1回程度		6	それ以下		7	運転しない		1	有効だと思う。		2	どちらかと言うと有効だと思う。		3	どちらかと言うと有効だと思わない。		4	有効だと思わない。		5	どちらとも言えない。		<p><b>質問⑤ 対策案(ルート帯)を選ぶ際に重視すべき事項</b> 今回、同一のルート帯の中で高架案・地下案(高架構造+地下構造)を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われるか?特に重要だと思われる番号を3つまで選び、解答欄の□にチェックをつけて下さい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>災害時等にも通行できる道路。</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>周辺道路の付け替え等の影響が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>事業費ができるだけ少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>その他〔自由記載〕</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問⑥ ルート・構造検討の際に配慮すべき事項</b> ⑤でチェックした項目について、今後具体的な検討をする際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。(自由回答)</p> <p><b>質問⑦ その他</b> その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい。(自由回答)</p> <p><b>質問⑧ あなた自身のことについてお伺いします</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2">性別</td> <td>1</td><td>男性</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>女性</td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="6">年齢</td> <td>1</td><td>20~29歳</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>30~39歳</td><td></td></tr> <tr> <td>3</td><td>40~49歳</td><td></td></tr> <tr> <td>4</td><td>50~59歳</td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>60~69歳</td><td></td></tr> <tr> <td>6</td><td>70歳以上</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">お住まいの郵便番号</td> <td>〒</td> <td>□□□□-□□□□</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">ご協力ありがとうございました。 ※ハガキはお近くの郵便ポストへ 平成27年〇月〇日までに投函をお願いします。</p>	1	阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。		2	災害時等にも通行できる道路。		3	(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。		4	(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。		5	(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。		6	計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。		7	物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。		8	周辺道路の付け替え等の影響が少ない道路。		9	沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。		10	工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。		11	工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。		12	事業費ができるだけ少ない道路。		13	その他〔自由記載〕		性別	1	男性		2	女性		年齢	1	20~29歳		2	30~39歳		3	40~49歳		4	50~59歳		5	60~69歳		6	70歳以上		お住まいの郵便番号		〒	□□□□-□□□□
1	ほぼ毎日																																																																																																																																																			
2	週に3~4回程度																																																																																																																																																			
3	週に1~2回程度																																																																																																																																																			
4	月に2~3回																																																																																																																																																			
5	月に1回程度																																																																																																																																																			
6	それ以下																																																																																																																																																			
7	運転しない																																																																																																																																																			
1	通勤・通学																																																																																																																																																			
2	通院																																																																																																																																																			
3	家事・買い物																																																																																																																																																			
4	仕事・業務																																																																																																																																																			
5	観光・レジャー																																																																																																																																																			
6	運転しない																																																																																																																																																			
7	その他 (※具体的な内容を記入して下さい)																																																																																																																																																			
1	ほぼ毎日																																																																																																																																																			
2	週に3~4回程度																																																																																																																																																			
3	週に1~2回程度																																																																																																																																																			
4	月に2~3回																																																																																																																																																			
5	月に1回程度																																																																																																																																																			
6	それ以下																																																																																																																																																			
7	運転しない																																																																																																																																																			
1	有効だと思う。																																																																																																																																																			
2	どちらかと言うと有効だと思う。																																																																																																																																																			
3	どちらかと言うと有効だと思わない。																																																																																																																																																			
4	有効だと思わない。																																																																																																																																																			
5	どちらとも言えない。																																																																																																																																																			
1	阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。																																																																																																																																																			
2	災害時等にも通行できる道路。																																																																																																																																																			
3	(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。																																																																																																																																																			
4	(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。																																																																																																																																																			
5	(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。																																																																																																																																																			
6	計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。																																																																																																																																																			
7	物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。																																																																																																																																																			
8	周辺道路の付け替え等の影響が少ない道路。																																																																																																																																																			
9	沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。																																																																																																																																																			
10	工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。																																																																																																																																																			
11	工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。																																																																																																																																																			
12	事業費ができるだけ少ない道路。																																																																																																																																																			
13	その他〔自由記載〕																																																																																																																																																			
性別	1	男性																																																																																																																																																		
	2	女性																																																																																																																																																		
年齢	1	20~29歳																																																																																																																																																		
	2	30~39歳																																																																																																																																																		
	3	40~49歳																																																																																																																																																		
	4	50~59歳																																																																																																																																																		
	5	60~69歳																																																																																																																																																		
	6	70歳以上																																																																																																																																																		
お住まいの郵便番号		〒	□□□□-□□□□																																																																																																																																																	

#### 事業所向け

質問票(案)		資料3-2																																																																																																																																																																																																															
<p>地域の意見聴取のチラシをごらんいただき、以下の質問について、皆様のご意見を返信用ハガキに記入し、投函してください。ご協力よろしくお願いいたします。</p>																																																																																																																																																																																																																	
<p><b>質問① 自動車の利用頻度</b> 自動車の利用頻度についてあてはまる番号を1つ選び、ハガキの解答欄の□にチェックをつけて下さい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>ほぼ毎日</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>週に3~4回程度</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>週に1~2回程度</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>月に2~3回</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>月に1回程度</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>それ以下</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>運転しない</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問② 自動車利用の目的</b> 貴事業所における自動車利用の目的についてあてはまる番号を全て選び、ハガキの解答欄の□にチェックをつけて下さい。(複数回答可)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>営業</td><td>6</td><td>旅客</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>運送・運輸</td><td>7</td><td>通勤</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>調査</td><td>8</td><td>保持してない</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>送迎(顧客)</td><td>9</td><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>送迎(社内)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p><b>質問③ 名神高速や阪神高速の利用頻度</b> 名神高速や阪神高速の利用頻度についてあてはまる番号を1つ選び、ハガキの解答欄の□にチェックをつけて下さい。(複数回答可)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>ほぼ毎日</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>週に3~4回程度</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>週に1~2回程度</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>月に2~3回</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>月に1回程度</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>それ以下</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>運転しない</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問④ 課題への対応について</b> 地域の交通課題への対応策として、名神高速道路と阪神高速湾岸線を接続する道路((仮称)名神湾岸連絡線)の整備が有効だと思われるか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>有効だと思う。</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>どちらかと言うと有効だと思う。</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>どちらかと言うと有効だと思わない。</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>有効だと思わない。</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>どちらとも言えない。</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問⑤ 対策案(ルート帯)を選ぶ際に重視すべき事項</b> 今回、同一のルート帯の中で高架案・地下案(高架構造+地下構造)を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われるか?特に重要だと思われる番号を3つまで選び、解答欄の□にチェックをつけて下さい。</p>	1	ほぼ毎日		2	週に3~4回程度		3	週に1~2回程度		4	月に2~3回		5	月に1回程度		6	それ以下		7	運転しない		1	営業	6	旅客		2	運送・運輸	7	通勤		3	調査	8	保持してない		4	送迎(顧客)	9	その他		5	送迎(社内)				1	ほぼ毎日		2	週に3~4回程度		3	週に1~2回程度		4	月に2~3回		5	月に1回程度		6	それ以下		7	運転しない		1	有効だと思う。		2	どちらかと言うと有効だと思う。		3	どちらかと言うと有効だと思わない。		4	有効だと思わない。		5	どちらとも言えない。		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>災害時等にも通行できる道路。</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>周辺道路の付け替え等の影響が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>事業費ができるだけ少ない道路。</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>その他〔自由記載〕</td><td></td></tr> </table> <p><b>質問⑥ ルート・構造検討の際に配慮すべき事項</b> ⑤でチェックした項目について、今後具体的な検討をする際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。(自由回答)</p> <p><b>質問⑦ その他</b> その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい。(自由回答)</p> <p><b>質問⑨ 貴事業所のことについてお伺いします</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5">従業員数</td> <td>1</td><td>1~4人</td><td>6</td><td>50~99人</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>5~9人</td><td>7</td><td>100~199人</td><td></td></tr> <tr> <td>3</td><td>10~19人</td><td>8</td><td>200~299人</td><td></td></tr> <tr> <td>4</td><td>20~29人</td><td>9</td><td>300人以上</td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>30~49人</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="11">主な業種</td> <td>1</td><td>農業・林業</td><td>13</td><td>不動産業</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>水産業</td><td>14</td><td>物品賃貸業</td><td></td></tr> <tr> <td>3</td><td>鉱業・採石業</td><td>15</td><td>学術研究・技術サービス業</td><td></td></tr> <tr> <td>4</td><td>建設業</td><td>16</td><td>宿泊業</td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>製造業</td><td>17</td><td>飲食業</td><td></td></tr> <tr> <td>6</td><td>電気・ガス</td><td>18</td><td>生活関連サービス業</td><td></td></tr> <tr> <td>7</td><td>水道業</td><td>19</td><td>娯楽業</td><td></td></tr> <tr> <td>8</td><td>情報通信業</td><td>20</td><td>教育・学習支援</td><td></td></tr> <tr> <td>9</td><td>運輸業</td><td>21</td><td>医療・福祉</td><td></td></tr> <tr> <td>10</td><td>卸売業</td><td>22</td><td>その他サービス業</td><td></td></tr> <tr> <td>11</td><td>小売業</td><td>23</td><td>その他</td><td></td></tr> <tr> <td>12</td><td>金融・保険業</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: center;">ご協力ありがとうございました。 ※ハガキはお近くの郵便ポストへ 平成27年〇月〇日までに投函をお願いします。</p>	1	阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。		2	災害時等にも通行できる道路。		3	(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。		4	(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。		5	(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。		6	計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。		7	物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。		8	周辺道路の付け替え等の影響が少ない道路。		9	沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。		10	工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。		11	工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。		12	事業費ができるだけ少ない道路。		13	その他〔自由記載〕		従業員数	1	1~4人	6	50~99人		2	5~9人	7	100~199人		3	10~19人	8	200~299人		4	20~29人	9	300人以上		5	30~49人				主な業種	1	農業・林業	13	不動産業		2	水産業	14	物品賃貸業		3	鉱業・採石業	15	学術研究・技術サービス業		4	建設業	16	宿泊業		5	製造業	17	飲食業		6	電気・ガス	18	生活関連サービス業		7	水道業	19	娯楽業		8	情報通信業	20	教育・学習支援		9	運輸業	21	医療・福祉		10	卸売業	22	その他サービス業		11	小売業	23	その他		12	金融・保険業			
1	ほぼ毎日																																																																																																																																																																																																																
2	週に3~4回程度																																																																																																																																																																																																																
3	週に1~2回程度																																																																																																																																																																																																																
4	月に2~3回																																																																																																																																																																																																																
5	月に1回程度																																																																																																																																																																																																																
6	それ以下																																																																																																																																																																																																																
7	運転しない																																																																																																																																																																																																																
1	営業	6	旅客																																																																																																																																																																																																														
2	運送・運輸	7	通勤																																																																																																																																																																																																														
3	調査	8	保持してない																																																																																																																																																																																																														
4	送迎(顧客)	9	その他																																																																																																																																																																																																														
5	送迎(社内)																																																																																																																																																																																																																
1	ほぼ毎日																																																																																																																																																																																																																
2	週に3~4回程度																																																																																																																																																																																																																
3	週に1~2回程度																																																																																																																																																																																																																
4	月に2~3回																																																																																																																																																																																																																
5	月に1回程度																																																																																																																																																																																																																
6	それ以下																																																																																																																																																																																																																
7	運転しない																																																																																																																																																																																																																
1	有効だと思う。																																																																																																																																																																																																																
2	どちらかと言うと有効だと思う。																																																																																																																																																																																																																
3	どちらかと言うと有効だと思わない。																																																																																																																																																																																																																
4	有効だと思わない。																																																																																																																																																																																																																
5	どちらとも言えない。																																																																																																																																																																																																																
1	阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。																																																																																																																																																																																																																
2	災害時等にも通行できる道路。																																																																																																																																																																																																																
3	(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。																																																																																																																																																																																																																
4	(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
5	(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
6	計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。																																																																																																																																																																																																																
7	物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。																																																																																																																																																																																																																
8	周辺道路の付け替え等の影響が少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
9	沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
10	工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
11	工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
12	事業費ができるだけ少ない道路。																																																																																																																																																																																																																
13	その他〔自由記載〕																																																																																																																																																																																																																
従業員数	1	1~4人	6	50~99人																																																																																																																																																																																																													
	2	5~9人	7	100~199人																																																																																																																																																																																																													
	3	10~19人	8	200~299人																																																																																																																																																																																																													
	4	20~29人	9	300人以上																																																																																																																																																																																																													
	5	30~49人																																																																																																																																																																																																															
主な業種	1	農業・林業	13	不動産業																																																																																																																																																																																																													
	2	水産業	14	物品賃貸業																																																																																																																																																																																																													
	3	鉱業・採石業	15	学術研究・技術サービス業																																																																																																																																																																																																													
	4	建設業	16	宿泊業																																																																																																																																																																																																													
	5	製造業	17	飲食業																																																																																																																																																																																																													
	6	電気・ガス	18	生活関連サービス業																																																																																																																																																																																																													
	7	水道業	19	娯楽業																																																																																																																																																																																																													
	8	情報通信業	20	教育・学習支援																																																																																																																																																																																																													
	9	運輸業	21	医療・福祉																																																																																																																																																																																																													
	10	卸売業	22	その他サービス業																																																																																																																																																																																																													
	11	小売業	23	その他																																																																																																																																																																																																													
12	金融・保険業																																																																																																																																																																																																																



# 6. 地域からの意見聴取方法

～第2回意見聴取資料(案)～

### ①第1回意見聴取結果の概要

資料 4

#### (仮称)名神湾岸連絡線の計画検討に関する地域の意見聴取結果(第1回)

名神高速道路と阪神高速5号湾岸線を結ぶ「(仮称)名神湾岸連絡線」についての計画を検討しています。今回の検討にあたって、計画の構想の段階から地域にお住まいのみなさまや事業者のみなさま、道路利用者に情報を提供しながら幅広くご意見を聴き、地域の道路交通が抱える課題に対して、よりよい対策の検討を行うためにアンケート調査を実施しました。

みなさまのご協力で御礼を申し上げますとともに、アンケート結果についてご報告させていただきます。

#### ●アンケート調査対象範囲等

**事業所アンケート**  
・名神湾岸連絡線の利用が想定される地域の事業所  
・兵庫県道路利用者協会加入団体傘下の事業所

**周辺住民アンケート**  
・名神湾岸連絡線の利用が想定される地域

**沿道住民アンケート**  
・名神湾岸連絡線による交通変化の影響が想定される地域

#### ●アンケート調査結果の概要

	実施項目	実施概要	実施期間	回答状況
住居	沿道住民アンケート	西宮市内の国道2号より1km程度の住民を無作為抽出し、7,800世帯へ郵送配布・回収		回答数: 2,441 回収率: 34%
	周辺住民アンケート	上記を除く神戸市長田区・兵庫区・中央区・灘区・東灘区・芦屋市、西宮市(南部)、尼崎市、伊丹市の住民を無作為抽出し、10,010世帯へ郵送配布・回収		回答数: 2,854 回収率: 28%
	周辺事業所アンケート	対象事業所 10,238事業所(神戸市長田区・兵庫区・中央区・灘区・東灘区、芦屋市、西宮市(南部)、尼崎市、伊丹市の事業所)へ郵送配布・回収	H26/7/10(水)～7/31(木) ※対象: H26/7/31(木)前日まで	回答数: 4,215 回収率: 39%
	兵庫県道路利用者協会加入団体傘下の事業所アンケート	兵庫県道路利用者協会加入団体傘下の事業所 2,340事業所へ郵送配布・回収		回答数: 4,215 回収率: 34%
	WEBアンケート	兵庫国道事務所HP上でアンケート実施	H26/7/9(水)～7/31(木)	回答数: 39
	近隣SA・PAの道路利用者アンケート	4会場(名神高速道路吹田SA、阪神高速道路中島PA、朝潮橋PA、京橋PA)で来場者を対象にアンケートを実施	吹田SA・中島PA: H26/7/25(金)17:20(中) 朝潮橋PA・京橋PA(上下線): H26/7/27(日)17:20(中)	回答数: 1,136
	オープンハウス	4会場(JR尼崎駅、阪神西宮駅、JR芦屋駅、JR難波駅)でオープンハウス来場者を対象にアンケートを実施	H26/7/18(金)17:00(中)・19:00(中)・21:00(中) JR尼崎駅・阪神西宮駅: H26/7/21(月)17:20(中)	回答数: 104

お問い合わせ先  
国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 計画課  
電話: 078-331-4498 (直通) (土・日・祝日を除く9:00～17:00まで)  
〒650-0042 兵庫県神戸市中央区波止場町3番11号

#### 市・西宮市・芦屋市・神戸市)の道路交通の現況について

号の渋滞に不便と感じる声が7割を超え、交通の集中による住環境への影響が約9割。歩行者、自転車等の安全性に影響があると感じる声は7割。走りやすい安心安全な道路の確保や複数の選択ができるネットワーク等

神戸市間)は、日常的に渋滞していますが、クルマの利用が不便だと感じられる声は約9割。

神戸市間は、日常的に渋滞していますが、クルマの利用が不便だと感じられる声は約9割。歩行者、自転車等の安全性に影響があると感じる声は7割。走りやすい安心安全な道路の確保や複数の選択ができるネットワーク等

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

#### 交通に関する自由意見

・ハイウェイの先に伸びて、場合によっては須磨の臨海エリアを通過して明石へ通じないと3号神戸線(仮)も利用しにくい。【沿道住民】

・道幅はなるべく大型車やトラックが走らないようにしてほしいです。騒音がひどく困っています。交通(沿道住民)が原因なので、大震災の時の様に東西の主要道路が寸断された時のダメージが大きく過剰な対策は必要と思う。【事業所】

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

#### 市臨海部エリア(名神高速西宮IC付近)において、幹線道路の渋滞(県道や市道)にあふれ、歩行者、自転車等の安全性に影響があると思われる声は約9割。

## **7. 今後の想定スケジュール**



# 7. 今後の想定スケジュール

今回

【H25年8月】

**地方小委員会  
(第1回)**  
(第8回近畿地方小委員会)

【内容】

- 地域の状況と課題
- 道路交通の状況と課題
- 地域からの意見聴取方法
- 今後の想定スケジュール

【H26年7月～】

**地域の意見聴取  
(第1回)**

- 地域住民、事業所、道路利用者等へのアンケート調査
- 沿道地域住民への聞き取りによる意見聴取
- 経済・産業関係の代表へのヒアリング

【意見聴取内容】

- 地域の状況と課題
- 道路交通の状況と課題

【H27年7月】

**地方小委員会  
(第2回)**  
(第13回近畿地方小委員会)

【内容】

- 意見聴取結果
- 地域の課題と道路の問題、地域の将来像
- 政策目標の設定
- 対応方針(案)の検討
- 地域からの意見聴取方法
- 今後の想定スケジュール

**地域の意見聴取  
(第2回)**

- 地域住民、事業所、道路利用者等へのアンケート調査
- 沿道地域住民への聞き取りによる意見聴取
- 地方自治体及び経済・産業関係の代表へのヒアリング

【意見聴取内容】

- 課題に対する対策案の有効性
- 対策案を検討する際に重視すべき事項

**地方小委員会  
(第〇回)**

【内容】

- アンケート調査結果
- 対策案の評価
- 地域意見を踏まえた対応方針の策定